

公益財団法人 横須賀市生涯学習財団

経営状況説明書

令和2年度（2020年度）事業報告

令和3年度（2021年度）事業計画

目 次

令和 2 年度

事業報告書	—————	1
貸借対照表	—————	28
貸借対照表内訳表	—————	29
正味財産増減計算書	—————	30
会計別事業体系図	—————	32
正味財産増減計算書内訳表	—————	34
財務諸表に対する注記	—————	38
附属明細書	—————	39
財産目録	—————	40
監査報告書	—————	42

令和 3 年度

事業計画書	—————	43
収支予算書	—————	56
会計別事業体系図	—————	58
収支予算書内訳表	—————	60
資金調達及び設備投資の見込みについて	—————	64

令和2年度 事業報告書

1. 概要

概要

令和2年度は、横須賀市生涯学習センターの指定管理期間の第4期（平成30年度から4年間）の3年目（第1期から通算して15年目）に当たり、指定管理者として提案した項目の実現に向けて計画した内容を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の大きな影響を受け、多くの事業において、中止及び延期の措置を取らざるをえなかった。

そんな影響を受ける中でも、横須賀市及び関係機関と緊密な連絡を取り、市民の皆様の健康を守ることを第一に考え、感染拡大防止のための対策を滞りなく講じながら、可能な範囲で事業を行うとともに、安全管理に努めた。

役員等に関する事項

（令和3年3月31日現在）

役員名	氏名	役員名	氏名
評議員(7名)	岡 昌憲	理事長	下里 矩生
	国友 弘美	副理事長	渡辺 文
	志村 恭一	常務理事	川名理恵子
	鈴木 立也	理事	石原 陽子
	竹内 英樹	理事	菊池 匡文
	富岡 浩司	監事(2名)	近藤 雅之
	本間 健一		永塚 高行
(事務局職員数) … 31名			
財団事務職員 14名 (正規職員 5名 契約職員 9名)			
受付担当職員 9名 (パート職員 9名)			
図書担当職員 5名 (パート職員 5名)			
市民大学補助 3名 (パート職員 3名)			

*評議員(原 忠) 令和3年2月5日死去

会議の開催状況

(1) 評議員会

会議名	開催場所	開催日	内容
定時評議員会	決議の省略	令和2年6月25日	①令和元年度事業報告について ②令和元年度計算書類等について ③評議員の任期満了に伴う改選について ④理事の任期満了に伴う改選について ⑤監事の任期満了に伴う改選について

(2) 理事会

会議名	開催場所	開催日	内容
第1回理事会	決議の省略	令和2年6月11日	①令和元年度事業報告について ②平成元年度計算書類等について ③評議員の任期満了に伴う推薦について ④理事の任期満了に伴う推薦について ⑤監事の任期満了に伴う推薦について ⑥定時評議員会の招集について 《報告》 ①職務の執行状況について
第2回理事会	決議の省略	令和2年6月25日	①代表理事(理事長)の選定について ②代表理事(副理事長)の選定について ③業務執行理事(常務理事)の選定について ④重要な使用人(事務局長)の選任について
第3回理事会	生涯学習センター 第1学習室	令和3年3月15日	①令和2年度補正収支予算について ②令和3年度事業計画及び収支予算について 《報告》 ①職務の執行状況について

(3) 監査

会議名	開催場所	開催日	内容
決算監査	生涯学習センター 講師控室	令和2年6月3日	平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査

※当財団会計処理規程に基づく「内部監査」の実施（年2回）

5月26日、10月29日

寄附を受けた財産

令和2年度公益目的事業対象寄附金 0件

2. 令和2年度 事業実績（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

公益目的事業

I 文化活動及び生涯学習活動の支援

1. 文化生涯学習活動支援事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動の支援のため、事業の運営に必要な経費の一部について助成を行ったほか、催し等に協賛し、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義使用の承認を行った。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、横須賀市「イベントの開催方針・条件」に準じた対策を実施している事業を対象とした。市民活動団体等の事業の自粛により、事業助成、財団賞、後援名義使用承認件数ともに件数は少なかった。

(1) 文化生涯学習事業助成

文化及び生涯学習事業助成要綱に基づき、事業に必要な経費の一部を助成した。助成金額は原則としてその対象経費の20%（千円未満切捨て）とし5万円を上限とした。

なお、上限額については令和2年4月1日に要綱を改正し10万円から5万円に変更した。

No	事業名	開催日	団体名	助成金額(円)
1	第33回横須賀書作家協会展	1/15～17	横須賀書作家協会	30,000
2	合同句集「よこすか」第12集発行事業	1月発行	横須賀俳句協会	50,000
3	合同句集『あゆみ』第6集の発行	5月発行	玄鳥俳句会横須賀の集い	33,000
合 計				113,000

(2) 文化生涯学習事業協賛

市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に対して、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義使用の承認を行った。

No	事業名	開催日	団体名	財団賞
1	第73回横須賀市民文化祭公募部門	11/26	横須賀市文化振興課	賞状・賞品等
(後援名義使用承認件数)				
19件				

2. 文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業 【指定管理事業】

横須賀市内で行われる催しや事業、生涯学習に関する情報を収集し、市民に提供するとともに、市内で活動するサークルや講師等の情報管理を行ったほか、学習活動を支援するため学習相談を行った。

(1) 文化・生涯学習情報の収集提供

横須賀市内で学習活動をしているサークルや学習活動を支援する講師などの情報「Yokosuka まなび情報」の管理運営を行い、市民の生涯学習のきっかけづくりを行いやすくするために、ホームページへの情報掲載や冊子「Yokosuka まなび情報瓦版」を作成し市内施設に配布するなど、広く市民に情報提供を行った。また、各種団体からのポスター・チラシ案内の配布・掲示を行った。

しかしながら、紹介件数・情報提供件数ともに例年に比し激減した。新型コロナウイルス感染症の影響と考えられる。

① Yokosuka まなび情報 登録件数及び紹介件数

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

No	分類	登録件数(3/31 現在)	紹介件数
1	サークル・団体	408	319
2	講師・指導者	206	31
合計		—	350

② Yokosuka まなび情報瓦版 発行状況

No	件名	発行部数	備考
1	まなび情報瓦版(閲覧用)	180部	年1回 7月発行
2	まなび情報ミニ瓦版 (サークル情報)配布用	年間2,250部 (1,200・1,050部)	8月、12月の年2 回発行
3	まなび情報ミニ瓦版 (講師情報)配布用	年間1,450部 (800・650部)	8月、12月の年2 回発行
合計		3,880部	

*緊急事態宣言発出(4/7～5/25)のため、4月のミニ瓦版発行を中止した。

② その他の情報提供件数

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

内容	ポスター掲示	チラシ配布	冊子配布	合計
件数(件)	177	410	72	659

(2) 月刊情報紙「まなびかんニュース」の編集発行

財団及び横須賀市の各種事業の広報のほか、主に市内で行われる催し物、サークル紹介等文化及び生涯学習情報を掲載した情報紙を発行した。なお、通常16ページ・11,500部を毎月発行予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、掲載する情報が減少したため、ページ数を減らして、さらに、配架する公共施設が閉館したため、部数を減らして対応した。

No	件名	発行部数	備考
1	まなびかんニュース A4判、8～12ページ	年間123,000部 (8,000部×2回、 10,500部×8回、 11,500部×2回)	毎月1日発行 5・6月…8,000部/8p 10・11月…11,500部/12p それ以外…10,500部/12p

※まなびかんニュース郵送サービス 13名 (毎月自宅へ郵送 年間1,200円：郵送料相当額)

(3) 「まなびかんホームページ」の管理運営

横須賀市生涯学習センター(まなびかん)の紹介や財団の各種事業、各種講座の申込みのほか、様々な情報提供を行った。

No	件名	アクセス件数	備考
1	まなびかんホームページ (https://manabikan.net/)	年間37,588件 (令和2年4月1日～ 令和3年3月31日)	前年度38,239件

(4) 学習相談の実施及び情報コーナーの運営

学習相談では学習相談員を中心に学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言を通し、相談者の学習支援を行った。なお、例年実施している出張形式(出前)による学習相談、パネル展示およびチラシ配架は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施元の各コミュニティセンター文化祭及び生涯現役フォーラムがいずれも中止となり、令和2年度は未実施となった。

情報コーナーには、学習情報検索用のパソコン及びプリンタを設置し、市民の学習活動の支援を行った。(ただし、休館期間を除く)

①学習相談内容と件数 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

内容	講座・イベント	施設・場所	サークル	講師	グループ
件数(件)	1,871	1,106	319	33	530
内容	人材	教材・器材	資格	その他	合計
件数(件)	234	458	3	44	4,598

②情報コーナープリンタ印刷サービス

(令和2年4月1日～令和3年3月31日 休館期間を除く)

No	件名	印刷利用枚数	備考
1	プリンタ印刷サービス	248枚(前年度746枚)	有料:モノクロA4 サイズ1枚10円

※パソコンリースの更新に伴い、平成31年3月にパソコンの台数を3台から1台に変更した。

※利用可能日数223日

(年末年始、施設メンテナンス日、緊急事態宣言による休館:4/4～6/19、1/12～3/7はパソコン利用停止)

3. 学習成果の地域活用事業【指定管理事業】

学習成果を地域に生かす活動や地域活動への参加促進といった市民の多様な学習活動の支援を行っているが、令和2年度は多くの講座を中止した。

(1)「Yokosuka まなび情報」ABCプラン及びスキルアップ講座【中止】

「Yokosuka まなび情報」に登録している活動経験の少ない講師やこれから活動を始めたいと考えている市民を対象に、それぞれの地域で講師活動が円滑に行えるよう「講師デビュー」のサポート事業として、ABCプラン(研修、相互評価などの一連事業)を例年実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施困難と判断し、実施しないこととした。

なお、令和元年度に中止となったCデビュー講座については、令和3年1月末の「まなびの2Days」の企画の中で実施を予定したが、緊急事態宣言(2回目)に伴い、受講者募集の途中で中止となった。(2年連続中止)

※令和3年度に再々開催予定。

また、登録サークル及び講師を対象に、2月実施予定として企画を進めていたスキルアップ講座「Zoom体験講座」は、緊急事態宣言延長に伴い、中止とした。

※令和3年度に同講座を開催予定。

①ABCプラン【中止】

No	講座名	開催場所	開催日	回数	当初定員(名)	応募者数(名)	最終受講者数(名)
1	A研修会	生涯学習センター 第1学習室	未実施	-	-	-	-
2	Bデモ講座	生涯学習センター 第1学習室	未実施	-	-	-	-
3	2019参加Cデビュー ①かぎ針	生涯学習センター 第3学習室	1/30	1回	10	8	中止

4	2019 参加Cデビュー ②コーヒー	生涯学習センター 調理講習室	1/30	1回	12	21	中止
5	2019 参加Cデビュー ③家計管理術	生涯学習センター 第3学習室	1/29	1回	10	13	中止
6	2019 参加Cデビュー ④オラクルカード	生涯学習センター ミーティングルーム	1/30	1回	8	12	中止
7	2019 参加Cデビュー ⑤キッチン片づけ	生涯学習センター 第2学習室	1/29	1回	10	14	中止
8	2019 参加Cデビュー ⑥こころの健康	生涯学習センター 第1学習室	1/30	1回	45	3	中止
9	2019 参加Cデビュー ⑦歌唱・指脳活	生涯学習センター ミーティングルーム	1/30	1回	8	5	中止
合 計					103	76	—

*いずれも受講料は無料（材料費・資料代は別途徴収）。

*No. 3～9は受講者募集の途中に中止決定（緊急事態宣言2回目）。令和3年度に開催予定。

②スキルアップ講座【中止】

No	講座名	開催場所	開催日	回数	定員 (名)	応募者 数(名)	受講者 数(名)
1	オンライン Zoom 体験講座	生涯学習センター 美術工芸室	未実施	-	-	-	-

*受講料は無料（抽選受付）

*緊急事態宣言2回目（延長含む）に伴い、実施見送り。令和3年度に開催予定。

(2)「Yokosuka まなび情報」登録者の地域活動への活用

「Yokosuka まなび情報」登録者のうち、積極的に地域活動への参加可能な登録者のリスト（サークル、講師）を作成し、学校行事等さまざまな地域活動において活用できるように、市内の学校などに配布した。

No	件 名	発行部数	備 考
1	地域活動参加可能者リスト	100部	年1回 2月発行

※学校へは「学校教育サポーター可能者リスト」とタイトルを変更して発行

(3)地域活動サポーター養成講座【中止】

市民を対象に、自立性と実践力を高めるための養成講座を開催し、地域活動につながる人材の育成支援として、令和元年度から引き続き、「武藤寛とつくるミュージカル講座」を企画していた。ところが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため

予定していた8月の夏季集中講座及び9月の成果発表公演も開催見通しが立たず、さらに、対象者である中学生・高校生の夏休み期間が短縮されることが決定され、秋以降も春先の学校休校に伴う授業時間数の補填措置など、年度中は時間的な面でも、また、歌唱とダンスを中心としたミュージカルという内容面からみても開講が困難と考え、講師と相談のうえ、令和2年度中の開講は断念し、令和3年度に延期することとした。

(4)まなびかん5階展示スペースの利用、活用

・市民大学「研究コース」

成果 館内掲示 1件

※（ ）内は講座名

①「初歩からの一眼レフ・ミラーレスカメラ撮影術」（同講座名）

期間：2月9日～4月30日

・他団体成果発表・普及啓発展示 2件

※（ ）内は展示者名

①「文化財速報展」（生涯学習課）期間：11月9日～11月30日

②「逸見保育園作品展示」（逸見保育園）期間：3月17日～3月26日

(5)「まなびかんまつり」（まなびの2Days）【中止】

「まなびかんまつり」は学習成果の地域活用を主たる目的として、施設利用団体による音楽やダンスの発表会、作品展示・体験会、市民大学学習成果物展示、地域活動サポーター養成講座受講生・卒業生によるイベント運営など「不特定多数を対象とした大規模イベント」として毎年実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、同様の内容での実施は難しいと判断した。そこで、令和2年度は、全てのコーナーで参加者事前応募制として人数を制限し、施設の「新しい利用様式」に基づき、感染症拡大防止の対策が講じられる範囲の内容に再編した。名称も「まなびの2Days」として、子ども向けイベント（科学体験、将棋体験、紙芝居公演）、シニア向けイベント（パソコン体験、家計管理術、指脳活）、一般向けイベント（市民大学特別講座、コーヒーの淹れ方）などを企画したが、緊急事態宣言（2回目）に伴い、参加者募集の途中で中止となった。

No	事業名	開催場所	開催日	参加延べ人数(名)
1	まなびの2Days	生涯学習センター 各施設	1/29、30	中止

II 文化活動及び生涯学習活動の普及

1. 受託文化事業 【受託事業】

地域文化の掘り起こしや継承、新たな文化の創出、市民の芸術・文化活動により多彩な文化の振興を図るため、横須賀市からの委託を受けて以下の事業を開催した。

市民文化祭は事業毎に関係団体と開催可否を検討し、事業の内容や会場の利用条件、感染状況を踏まえながら9事業のみ実施した。開催事業についても感染予防対策を徹底し、一堂に会する大会から誌上大会への変更や、規模を縮小して実施した。

(1) 第73回市民文化祭

No	事業名	開催場所	開催日	入場者数 (名)
1	市民手工芸展	市文化会館市民ギャラリー①②	5/22～5/26	中止
2	市民芸能発表大会	市文化会館大ホール	未実施	-
3	諸流派茶会	大明寺	未実施	-
4	市民公募作品展	市文化会館市民ギャラリー①②	10/16～10/25	1,024
5	三曲発表大会	市文化会館大ホール	未実施	-
6	諸流いけばな展	市文化会館展示室	未実施	-
7	市民盆栽展	市文化会館展示室	未実施	-
8	市民詩吟発表大会	市文化会館大ホール	未実施	-
9	市民短歌大会	市文化会館中ホール	誌上大会	-
10	パッチワーク・キルト展	市文化会館市民ギャラリー①②	11/13～11/17	858
11	市民鎌倉彫展	市文化会館市民ギャラリー②	未実施	-
12	市民囲碁大会	ヴェルクよこすかホール	未実施	-
13	市民将棋大会	生涯学習センター市民ホール	未実施	-
14	市民書道展	市文化会館市民ギャラリー①②	11/6～11/9	414
15	市民川柳大会	ヴェルクよこすか第1会義室	誌上大会	-
16	市民俳句大会	生涯学習センター大学習室	11/15	58
17	謡曲大会	はまゆう会館ホール	未実施	-
18	総合表彰式	市文化会館市民ギャラリー①	未実施	-
19	入賞作品展	市文化会館市民ギャラリー①	11/26～11/29	171
20	市民民謡のつどい	市文化会館大ホール	未実施	-
21	琵琶名曲演奏会	はまゆう会館ホール	11/28	60
22	演劇祭（5事業）	市青少年会館ホール	10/17～1/10	576
23	アートイベント 展示&ワークショップ	衣笠仲通商店街アーケード内	未実施	-
合 計				3,161

* 横須賀文化協会加盟団体等共催

* No. 9・15 (誌上大会) …一堂に会しての大会は開催せず作品集誌上で結果を発表する大会。

* No. 18 の総合表彰式は中止したが、公募 A 部門 (洋画・日本画・写真) の上位三賞のみ入賞作品展初日に表彰した。

* No. 22 (5 事業) …横須賀三浦地区高校演劇発表会、劇団蒼い群、劇団河童座、劇団 FREEDOM、プロジェクト夢樹



市民俳句大会 (No.16)



入賞作品展 (No.19)

(2) その他の受託文化事業

No	講座名	開催場所	開催日	定員 (名)	販売枚数 (枚)	入場者数 (名)
1	第 37 回組曲「横須賀」演奏会	よこすか芸術劇場	4/12	1,532	809	中止
2	第 44 回市民音楽のつどい	市文化会館 大ホール	未実施	-	-	-
3	第 46 回市民合唱のつどい	はまゆう会館 ホール	未実施	-	-	-
4	第 22 回カジュアルコンサート	よこすか芸術劇場	1/24	587	576	中止
合 計				2,119	-	-

* No. 1 は横須賀市合唱団体連絡協議会合唱団・横須賀交響楽団の出演、友好都市・会津若松市よりあいづ合唱団連絡会合唱団の特別出演を予定していた。@600 円にてチケット販売途中に中止が決定した。

* No. 2 は横須賀市音楽協会共催、無料。企画途中に中止が決定した。

* No. 3 は横須賀市合唱団体連絡協議会共催、無料。企画途中に中止が決定した。

* No. 4 は横須賀交響楽団出演。定員を大幅に減じ@1,000 円にてチケット販売。販売途中に中止が決定した。

2. 受託教育事業 【受託事業】

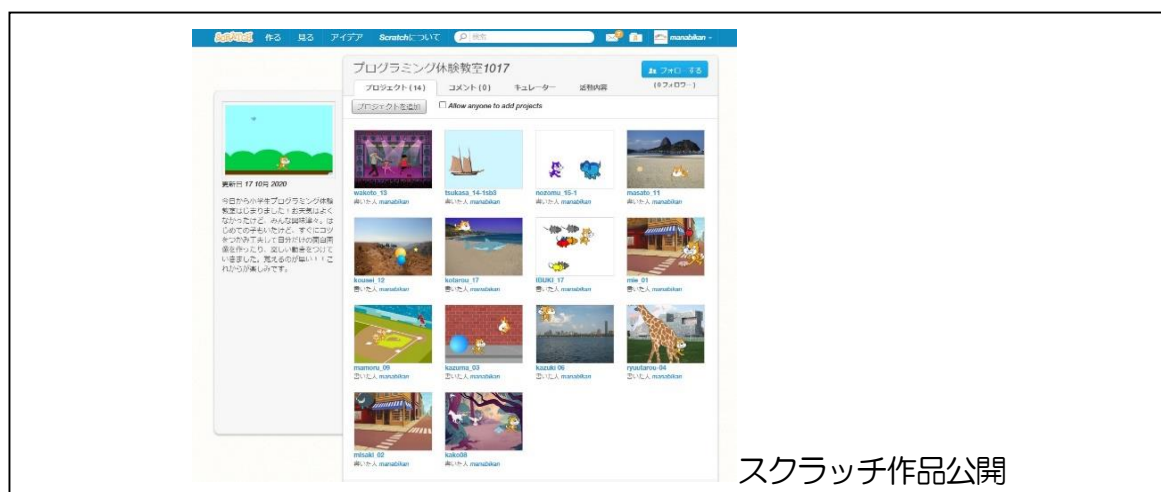
平成 27 年度から行っている教育委員会の委託事業として、小学生（3～6 年生）を対象にした「小学生プログラミング体験教室」を、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年度後半の 10 月から 3 月に全 12 回企画したところ、12 月までの 6 回は実施したが、1 月から 3 月の 6 回については、いずれも募集は行ったものの、緊急事態宣言発出のため中止した。

受講料は無料、応募方法は電話・来館・インターネット、通常はがきで申し込み、応募者多数の場合は抽選とした。

No	講座名	開催場所	開催日	定員 (名)	応募者数 (名)	受講者数 (名)
1	小学生プログラミング体験教室	生涯学習センター パソコン研修室	10/17～3/20 全 12 回中、 10/17～12/19 6 回実施	108	442	46

* 1 講座あたりの定員は 7～10 名。

* 協力：関東学院大学、星槎大学大学院、Yahoo! JAPAN、N P O 法人 C A N V A S。



3. 横須賀市市民大学事業 【指定管理事業】

市民大学は、学習した成果を自分だけのものとせず、地域へ還元するために、グループでの継続的な学習活動や学習成果の発表を目的とした「研究コース」、生きがいづくりや生涯現役を目指すことなど幅広い層の市民を対象とした「一般コース」の 2 コースに分別するとともに、一般コースは「課題対応」「教養」「地域学」「ビジネス支援」の 4 区分に分類し、幅広い層の市民が受講しやすい講座を開催することとしている。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和元年度末から横須賀市の方針により、主催事業を中止としていたため、市民大学さきがけ講座、前期講座は実施できなかった。6月に横須賀市から小規模事業の再開が発表され、市民大学の企画に着手し、まず、従来の連続講座ではなく、1回もしくは2回の単発講座を8月から特別講座として開催した。並行して、後期講座の企画を進め、10月から順次開講した。しかしながら、1月に再度の緊急事態宣言を受け、未開講だった4講座を中止し、すでに開講していた11講座は令和3年度にかけて延期することとした。なお、中止となった講座については、受講料を返金する対応を取った。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受講定員を学習室定員の半分に設定するとともに、検温及び手指消毒、座席の間隔を確保、途中休憩時の換気を行った。終了後は、学習室の消毒作業を行い、感染予防に努めながら実施した。

受講資格：なし（但し、抽選となった講座は市内在住・在勤・在学者を優先）

応募方法：電話、来館、インターネット、通常はがき

※聴講生制度（当日参加方式）：受講料1回800～900円 年間合計 延べ34名

（まなびポイント無料聴講券利用者：延べ16名）

★まなびポイント制度	ステップアップ賞（50ポイント）	432名
	シルバー受講生（100ポイント）	179名
	ゴールド受講生（200ポイント）	32名
	ダイヤモンド受講生（500ポイント）	1名

(1) 令和2年度横須賀市市民大学事業一覧

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	後 期	研究	やさしい憲法入門	12/4～4/30	10回 6,000円	40	27	25
2		課題 対応	国際関係論	11/29～5/2	8→4回 2,400円	95	72	64
3			サステイナブルな生活のデザイン	1/8～4/30	6回 4,200円	40	20	14
4			歴史遺産を歩く6	10/13～ 11/24	6回 3,600円	95	55	52
5			「地方創生」とは何か	1/10～2/7	5回 3,000円	40	24	中止
6			徹底検証！「横須賀の日本遺産」	10/30～12/4	6回 3,600円	95	78	68
7		地域	郷土横須賀の歴史	11/2～12/7	6回 3,600円	40	64	61

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)	
8	後 期	地域	三浦半島の祭と民俗	3/2～3/23	4回 2,400円	95	79	中止	
9		教 養	古文字に親しもう【入門クラス】	10/14～ 12/16	6回 3,600円	40	52	44	
10			古文字に親しもう【中級クラス】	1/13～3/24	6回 3,600円	40	33	中止	
11			松本清張「砂の器」を連載新聞で読む	10/26～ 11/30	6回 3,600円	95	46	43	
12			古事記よもやま話	10/15～5/6	10回 6,000円	95	101	100	
13			記紀万葉の世界観	11/12～ 12/24	4回 2,400円	95	75	70	
14			ベートーヴェンの生涯と音楽	10/15～4/8	8回 4,800円	95	99	95	
15			名画で徹底解説！ダンテの「神曲」3	1/11～3/22	10回 6,000円	95	45	中止	
16			仏教信仰の変容	12/15～4/13	2回 1,200円	95	83	78	
17			考古学で巡る古代イスラエルの旅	10/11～5/9	10回 7,000円	95	91	80	
18			初めての天文学	11/7～5/22	8回 5,600円	95	47	45	
19		ビジネス	ワード 2016 基礎講座	11/1～1/10	8回 9,600円	8	10	8	
20		教 養	簡注本で読む「源氏物語」6	10/13～5/18	12回 7,200円	95	96	85	
21			「平家物語」を読む9【午前】	10/24～4/24	8回 4,800円	95	70	66	
22			「平家物語」を読む9【午後】	10/24～4/24	8回 4,800円	95	55	49	
23		特 別	教 養	看板から学ぶ日本文化の魅力	8/24	1回 600円	95	57	50
24			課 題	コロナ禍はどのように報道されているか？	8/25	1回 600円	95	60	56
25				防災力向上講座	8/26	1回 600円	95	51	43
26	地 域		よこすか坂道物語	8/30	1回 600円	95	135	80	
27	課 題		終の住処	9/1	1回 600円	95	101	87	
28			地域福祉入門	9/3	1回 600円	95	49	32	
29			コロナに負けないからだづくり	9/12	1回 600円	95	67	52	

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・受講料	当初定員(名)	応募者数(名)	最終受講者数(名)
30	特別2	教養	「古事記」最後の天皇	9/17・10/1	2回 1,200円	95	116	90
31			上田薫展を徹底解説!	9/25	1回 600円	95	47	43
32			伊能忠敬	10/3	1回 600円	95	87	68
33		課題	くらしをささえる医療、介護、年金の役割	10/3	1回 600円	95	47	38
34		教養	明智光秀とその時代	10/5	1回 無料	95	80	70
35	まなびの2Days		活動弁士と無声映画の世界	1/30	1回 700円	100	44	中止
36			科学体験教室(ジュニアカレッジ)	1/30	1回 無料	14	7	中止
合 計						2,927	2,270	1,756

* 応募が定員を超えた講座は会場を広い学習室に変更するなどして、受講者を増やした。

* 受講料のほかテキスト代・材料費等は別途実費負担。

* No. 28・29・33 は県立保健福祉大学共催講座。

* No. 1・3・5 は関東学院大学協力講座。

* 会場は全て生涯学習センター(まなびかん)。

* 緊急事態宣言に伴い中止した講座は、6講座。

(後期) 4講座 … 「地方創生」とは何か(全5回)、三浦半島の祭と民俗(全4回)、古文字に親しもう【中級クラス】(全6回)、名画で徹底解説! ダンテの「神曲」3(全10回)

(まなびの2Days) 2講座 … 活動弁士と無声映画の世界(1回)、科学体験教室(1回)

* 国際関係論は回数を8回から4回に変更。

(2) 市民大学受講後アンケート

市民大学は次回以降の企画や講座運営の参考とするため、講座終了後に受講者アンケートを実施している。令和2年度は、全受講者延べ1,756名、回答者1,165名であり、アンケート回収率は66%であった。以下に、抜粋した集計結果と自由記述を紹介する。

①は受講した講座の満足度など5項目についての点数評価である。満点を100点とし、10点間隔で評価をいただいている。平均点は各項目とも80点前後と総じて高い評価をいただいております。70点以上の評価は全体の約86%であった。

②は、「本講座を受講して、受講前と意識や行動が変化した点を教えてください」という問いに対する回答を、講座の区別に集計したものである。回答は複数回答可であるが、回答数の構成比を%で表している。全ての区分で「見識が広まった」

「学習活動を続けたいと思った」という回答割合が高い。特徴的なものとして、地域学では「郷土への愛着が深まった」が高くなっている。

③は自由記述欄の意見や感想などである。

① 項目別点数評価

(名)

項目	0点	10点	20点	30点	40点	50点	60点	70点	80点	90点	100点	平均
受講満足度	3	3	9	21	16	74	47	114	315	244	247	80点
講師	3	2	9	13	12	65	38	105	254	261	332	83点
内容の理解度	2	3	7	10	25	90	58	197	327	216	163	78点
受講環境	1	2	1	4	3	104	31	120	298	260	279	82点
職員	0	0	3	2	4	81	30	103	307	240	330	84点
全体	9	10	29	50	60	414	204	639	1,501	1,221	1,351	82点

② 受講前と意識や行動が変化した点 区分別・構成割合

(%)

区分	研究コース	課題対応	教養	地域学	ビズ初支援	全体平均
仲間づくりができた	4	2	4	1	0	3
地域活動に役立った	0	4	1	2	0	2
学習活動を続けたいと思った	35	19	29	15	43	25
仕事などに生かされた	0	1	1	1	0	1
生きがいがあった	8	6	11	3	14	8
郷土への愛着が深まった	4	7	2	29	0	6
見識が広まった	50	60	53	49	43	55

* 端数処理のため合計が100%にならない場合がある。

③ アンケートの自由記述欄から一部抜粋

【課題対応】

コロナ禍の中、遠出もできず、本講座を受講し、旅気分が少しでもできとてもよかったです。今回いただいた資料を持って訪れたいなあと思いました。(No. 4 歴史遺産を歩く6)

大変面白かったです。日頃メディアの報道の信用性、強調の仕方などに疑問を持っておりましたので、とても納得できました。このような見識をより広く持てるようにしたいと思っています。(No. 24 コロナ禍はどのように報道されているか?)

地震災害だけではなく、火災についても教えていただき良かったです。(No. 25 防災力向上講座)

参考資料として読ませていただきます。傾向がここ10~30年くらいで変動していくこと、それに向かって自分の終の住処を模索するヒントをたくさんいただきました。(No. 27 終の住処)

大変有意義で時節柄最適な講義、大変参考になりました。地域とともにある一人一人にとって、とても大切な事を学びました。

知っていることをあらためて別の観点からという講師のご挨拶がありましたが、資料も含め、具体的に非常にわかりやすかった。現在、地域活動をしながら、自身の老後を真剣に考えています。単身で

すので、「施設」も検討しましたが、あまりピンときません。今日の講師のお話で、判断能力がある限り、身体に障害を得ても、生活していけるということで、改めて最後まで自宅で過ごす考えになりました。(No. 28 地域福祉入門)

外食をひかえるようになり、また食事の準備が、在宅が多くなった大学生、夫、社会人に娘の為に、今迄より負荷が大きくなり少し嫌気が差していたが、やはり食事の重要性を意識出来て良かった。栄養士の方々が常駐されていて相談出来る機会があるのが解り、是非活用したいと思いました。(No. 29 コロナに負けないからだづくり)

【教養】

従来は受講生が自主的に授業内容を発言し、先生がフォローおよび訂正指導する。これが受講生の良いやる気を誘引することとなりました。新型コロナ禍この方法ができないことは仕方ないと理解します。また、本来の講義に戻ることを信じ、勉強は続けたいと思います。先生にはこの講義は続けられますよう希望します。(No.9 古文字に親しもう【入門クラス】)

いつも楽しみに募集要項を開きます。今後も本講座のように「受けて！」と思う講座に出会うことを楽しむにしています。(No.11 松本清張「砂の器」を連載新聞で読む)

コロナのため休みだと思っていたが、後期からはじまってほっとしている。あんまり外出しなかったのが目的を持って外出することが楽しかった。次年度もぜひ参加したい。新しいことを知るのには本当に楽しい事だと思った。(No.13 記紀万葉の世界観)

大変充実したお話、興味深かったです。色付き写真も素晴らしく、受講して良かった！！(No.16 仏教信仰の変容)

街には様々な看板があふれていますが、今まで何気なく見ていました。今回の受講をきっかけに興味をもって見るができそうです。(No.23 看板から学ぶ日本文化の魅力)

市民大学に初めての参加です。掘り下げた内容の講座を開いて、その画家のなりの事が良くわかった。その画家の事を知ってから、その絵を美術鑑賞すると、更に興味深く味わう事が出来ると思う。(No.31 上田薫展を徹底解説！)

【地域学】

素晴らしい内容の講座でした。横須賀で生まれ育って80年。今の横須賀市に到るまでの裏話、ご苦労話、有意義な時間が過ごせました。見識が広がりました。(No.7 郷土横須賀の歴史)

ありがとうございました。よくウォーキング等で横須賀市内・市外を歩いておりますが、坂道でも見晴らしの良い所があります。もう少し意識して歩こうを思いました。(No.26 よこすか坂道物語)

【その他市民大学全般について】

コロナがおさまらないなか開講に向けて検温や手指の消毒の手配をしっかりとくださったので安心して受講できました。また、電話による案内も丁寧に対応していただきました。



国際関係論 (No.2)



看板から学ぶ日本文化の魅力 (No.23)



防災力向上講座 (No.25)



上田薫展を徹底解説 (No.31)



受講生受付 (整列・検温)

4. その他の普及事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動が益々活発になるよう、地元の学習資源を活用し各種普及事業を開催しているが、令和2年度は多くの教室を中止した。

子ども将棋教室およびパソコン入門教室は、連続教室は中止したものの「まなびの2 Days」内にて1日のみの体験教室を開催する予定であったが、「まなびの2 Days」も中止となった。

はじめてのスマートフォン体験教室は定員を上回る応募があったが、2月開催予定であったため緊急事態宣言発出により中止した。

ウェルシティ・コンサートは、9月分は中止とし、3月分のみ実施した。定員を例年の200名から半分以下の80名として座席の距離を空け、感染拡大防止対策をとりながら実施した。

文化財講座は令和3年度に開館する「よこすか近代遺産ミュージアム ティボディエ邸」に関連した講座を3月に企画、WEB会議システムZOOMを使用してオンライン参加も可能な講座であったが、緊急事態宣言が延長されたため中止した。(令和3年度に同講座を開催予定。)

人権講座は、12月の人権月間に開催する人権セミナーのみ、例年の5回から3回に回数を減らして実施した。

新たな事業として、横須賀市教育委員会が進める「史跡東京湾要塞猿島砲台跡千代ヶ崎砲台跡保存活用計画」の一環として、予定されている千代ヶ崎砲台跡の一般公開にあたり、千代ヶ崎砲台跡について学び、保存活用のために活動する人材を発掘・育成するための千代ヶ崎砲台跡活用ボランティア養成講座を生涯学習課文化財係との共催により開講した。

(1)子ども対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	子ども将棋教室	生涯学習センター 第1学習室	未実施	-	-	-	-
2	子ども囲碁教室	生涯学習センター 第2学習室	未実施	-	-	-	-
3	キッズウィーク 対象教室	-	未実施	-	-	-	-
合 計					-	-	-

*いずれも小学生対象。

*No. 1は日本将棋連盟横須賀支部協力講座、No. 2は横須賀囲碁連盟協力講座。

(2) シニア対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	パソコン入門教室 第1期 ①超入門	生涯学習センター パソコン研修室	未実施	-	-	-	-
2	パソコン入門教室 第1期 ②チャレンジ	生涯学習センター パソコン研修室	未実施	-	-	-	-
3	パソコン入門教室 第2期 ①超入門	生涯学習センター パソコン研修室	未実施	-	-	-	-
4	パソコン入門教室 第2期 ②チャレンジ	生涯学習センター パソコン研修室	未実施	-	-	-	-
5	はじめてのスマートフ ォン体験教室	生涯学習センター 美術工芸室	2/6	2回 600円	各回 12	47	中止
合 計					24	47	-

* No. 1～4 の応募方法は先着順受付。

* No. 1・2 はシニアネット横須賀協力講座、No. 3・4 はパソコンお助けネットワ
ークよこすか（PON）協力講座、No. 5 はソフトバンク協力講座。

* No. 5 は募集途中で中止が決定した。中止決定前までの応募者数は午前 18 人、午
後 29 人。

(3) 一般対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	薬膳料理教室	生涯学習センター 調理講習室	未実施	-	-	-	-
2	横須賀市を知る講座	生涯学習センター 市民ホール	未実施	-	-	-	-
3	和菓子作り体験教室	生涯学習センター 調理講習室	未実施	-	-	-	-
4	第46回ウェルシティ・コ ンサート	生涯学習センター 市民ホール	未実施	-	-	-	-
5	第47回ウェルシティ・コ ンサート(出演：横須賀 ギターアンサンブル)	生涯学習センター 市民ホール	3/21	1回 無料	80	-	79
合 計					80	-	79

* No. 4・5 は横須賀市音楽協会協力講座。



ウェルシティ・コンサート (No.5)



感染拡大防止対策

(4) その他

生涯現役プロジェクト「ラジオ体操」…毎週3回(月・水・金曜 午前8:40)

生涯学習センター5階エレベーターホール

*令和元年度2月26日より新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(5) 市等共催事業

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	文化財講座	生涯学習センター 大学習室	3/14	1回 700円	100	86	中止
2	子どもと人権講座	生涯学習センター 第1学習室	未実施	-	-	-	-
3	歴史からみる人権	生涯学習センター 第1学習室	未実施	-	-	-	-
4	人権セミナー	生涯学習センター 第1学習室他	12/1~14	3回 無料	各回 20	-	延 86
5	人権を考える講演会	生涯学習センター 大学習室	未実施	-	-	-	-
6	暮らしの中の人権を 考える講座	生涯学習センター 第1学習室	2/16・ 3/1	2回 無料	各回 20	-	中止
7	千代ヶ崎砲台跡活用 ボランティア養成講座	生涯学習センター 千代ヶ崎砲台跡他	10/31~ 12/19	5回 3,900円	40	74	69
8	生涯現役フォーラム 2020	県立保健福祉大 学	未実施	-	-	-	-
9	文化的資産保護	-	通年	-	-	-	-
合 計					240	160	155

*応募が定員を超えた講座は会場を広い学習室に変更するなどして、受講者を増やした。

*No. 1～7は市教育委員会生涯学習課共催事業。No. 1は募集終了後に中止が決定した。応募者数86人のうち、14人はオンライン受講申込。No. 2～6の応募方法は先着順受付。No. 6は募集途中で中止が決定した。

*No. 8は横須賀市・ひくてあまたプロジェクト実行委員会主催による、シニア世代向けの各種企画講座。

*No. 9は市教育委員会生涯学習課・博物館の協力により、文化財関連の展示、まなびかんニュース掲載など周知活動を行い、文化的資産に対する保護意識の高揚と普及を図った。



Ⅲ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営

1. 横須賀市生涯学習センターの管理運営事業 【指定管理事業】

生涯学習センターにおいて、市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるよう利用計画をたて、多くの市民が講座や教室に参加できるよう施設の効率的な管理運営を行った。

有料施設は2回の緊急事態宣言発出により休館した。音楽室は窓を開けての換気ができないため休室期間を延長したが、ドアの開閉による換気など、独自の利用条件を策定し、対策を整えた上で利用を再開した。

図書室は令和元年度中から休室し予約本の貸し出しと返却のみ実施していたが、利用制限を段階的に緩和し開室した。

〈施設利用状況〉 令和2年4月1日～令和3年3月31日 開館：9時～22時

[休館日]

①年末年始 令和2年12月29日～令和3年1月3日（6日間）

②施設メンテナンス休館 令和2年6月25日、8月27日、10月22日、12月28日、
令和3年2月25日（5日間）

[新型コロナウイルス感染拡大防止による休館等の状況]

①緊急事態宣言発出（1回目） 令和2年4月7日～5月25日

・有料施設休館 令和2年4月4日～6月19日（77日間）（音楽室を除く）

音楽室休室 令和2年4月4日～7月31日（118日間）

・図書室の運営 令和2年3月4日～5月31日（87日間）：予約本貸出・返却のみ対応

令和2年6月1日～6月22日（22日間）：書架での選本・新聞閲覧再開

※ただし、利用は市内在住・在勤・在学者に限定。滞在時間は30分以内。

令和2年6月23日～令和3年5月現在：通常開室

※ただし、閲覧席のイスを半数以下に削減。視聴覚コーナーは休止。

市民等のみの利用者制限及び30分以内の滞在時間制限は解除。

②緊急事態宣言発出（2回目） 令和3年1月8日～3月21日

・有料施設休館 令和3年1月12日～3月7日（54日間）

条件付き開館 令和3年3月8日～3月21日（14日間）

※20時以降の新規予約不可。

[利用可能日数]

223日／利用可能時間数：2,899時間（223日×13時間）

うち音楽室は182日／利用可能時間数：2,366時間（182日×13時間）

(1) 有料施設

No	施設名	利用日数		利用時間数		利用件数(件)		利用者数(名)	
			利用率(%)		利用率(%)	今年度	前年度	今年度	前年度
1	大 学 習 室	108	48.4	600	20.7	142	307	8,487	27,655
2	市 民 ホ ー ル	116	52.0	441	15.2	153	441	3,727	14,882
3	第 1 学 習 室 A	74	33.2	399	13.8	84	234	693	3,424
4	第 1 学 習 室 B	72	32.3	409	14.1	84	228	1,354	6,821
5	第 2 学 習 室	76	34.1	281	9.7	86	204	1,320	4,934
6	第 3 学 習 室	118	52.9	443	15.3	151	376	1,303	4,161
7	音 楽 室	153	84.1	746	31.5	332	1,385	1,088	6,312
8	調 理 講 習 室	15	6.7	49	1.7	16	116	106	1,613
9	美 術 工 芸 室	116	52.0	514	17.7	125	337	1,320	3,697
10	和 室	82	36.8	353	12.2	125	366	770	2,626
11	ミーティングルーム	113	50.7	321	11.1	161	403	1,159	4,438
12	パソコン研修室	161	72.2	639	22.0	232	586	2,303	8,083
合 計		—	46.3	5,195	15.4	1,691	4,983	23,630	88,646

*横須賀市公共施設予約システム利用者登録数 69名 (生涯学習センター受付の今年度新規登録)

(2) 無料施設

No	施設名	利用可能日数	利用者数(名)	貸出者数(名)	貸出冊数(冊)	登録者数(名)	レファレンスサービス件数(件)	
							所蔵	事項
1	図 書 室	288	20,519	14,261	34,922	51	2,138	3
2	情報コーナーパソコン	223	110	—	—	—	—	—
合 計		—	20,629	14,261	34,922	51	2,138	3

*図書室は、年末年始、毎月第4木曜日(祝日の場合は翌日)、4/1～5/31を休室

*情報コーナーパソコンは、年末年始、施設メンテナンス日、4/4～6/19、1/12～3/7を利用停止

(3) 自習室の開放

- ・夏休み「自習室」の無料開放（生涯学習センター空き施設）
期間 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、未実施
利用者数 一人（前年度 1,016人・50日間）
- ・冬休み「自習室」の無料開放（生涯学習センター空き施設）
期間 12月19日～1月11日（12/28～1/3を除く17日間）
利用者数 51人（前年度 82人・11日間）

2. 調査研究事業 【自主事業】

横須賀市における文化及び生涯学習振興の拠点施設である生涯学習センターの効率的な運営や今後の円滑な事業の推進を図るため、以下の研修会等に参加すると共に、他機関との連携した事業の実施により職員の専門性の向上に努めた。

また、年6回内部の職員研修を行った。

令和2年度 外部会議及び生涯学習関係研修会等参加一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	逸見地区地域運営協議会理事会	逸見行政センター	年間	逸見行政センター	正規職員
2	よこすか地域支え合い協議会	横須賀市役所	年間	横須賀市	正規職員
3	全市立学校・教育委員会合同防災訓練(電話連絡訓練)	生涯学習センター	5/13	横須賀市	正規職員
4	生涯学習指導者研修「公民館等担当者コース第2回」	かながわ県民センター	10/14	神奈川県公民館連絡協議会他	正規職員
5	ウェルシティ市民プラザ消防訓練	ウェルシティ市民プラザ	11/11	横須賀市	正規職員 契約職員
6	生涯学習指導者研修「公民館等担当者コース第3回」	県立金沢文庫	11/26	神奈川県公民館連絡協議会他	正規職員

令和2年度 財団内職員研修一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	新しい利用様式の対応、事業再開に向けて	生涯学習センター	6/25	横須賀市生涯学習財団	全職員
2	まなびかんまつり方向性、ツイッター導入、新しい利用様式での利用について	生涯学習センター	8/27	横須賀市生涯学習財団	全職員
3	公益財団法人とは、接遇研修、人権研修	生涯学習センター	10/22	横須賀市生涯学習財団	全職員
4	ファイル保存、財団の経営、社会教育基礎研修	生涯学習センター	12/28	横須賀市生涯学習財団	全職員
5	個人情報保護について	生涯学習センター	2/25	横須賀市生涯学習財団	全職員

6	Zoom ウェビナー研修	生涯学習センター	3/25	横須賀市生涯学習財団	全職員
---	--------------	----------	------	------------	-----

*No. 6 講師…ソフトバンク株式会社。

令和2年度 その他研修等参加一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	雇用調整助成金個別相談会	横須賀商工会議所	4/22	商工会議所	正規職員
2	Web ミーティング活用術講座	大津コミュニティセンター	10/15・22	大津コミュニティセンター	契約職員

3. その他の取り組み 【自主事業】

- ・FMブルー湘南番組

教育振興基本計画第3期実施計画（平成30～33年度）社会教育編において示された「社会教育施設相互の連携を図る」ことを受け、平成31年1月より図書館・博物館・美術館・生涯学習センターの周知啓発を進める広報番組の放送を実施した。

月1回 社会教育施設連携ラジオ番組「まなび猫調査隊」

- ・まなびかん Twitter アカウントの運用開始

まなびかんの認知度の向上、事業の様子や成果の発信による学習成果の活用と適切な評価、まなびかんファンの獲得、広報ツールとしての発信力の向上を目的として、8月12日よりまなびかん公式 Twitter アカウントの運用を開始した。タイムラインをまなびかんホームページに埋め込み、アカウントの周知を図った。

アカウントユーザー名 【manabikan】

アカウント URL 【<https://twitter.com/manabikan>】

- ・「PLANET かながわ」利用機関への聞き取り調査への協力

12月2日 神奈川県立図書館職員 2人

収益（公益目的推進）事業

Ⅳ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業

1. 横須賀市生涯学習センター施設の貸館 【指定管理事業】

公益目的事業以外で空いている生涯学習センターの有料施設の貸館による収益を公益目的事業の財源収入とすることにより、公益目的事業の充実に努めた。

Ⅴ その他公益目的事業の推進に資する事業

1. 広報・物販事業 【自主事業】

組曲「横須賀」CD や三浦半島植物めぐり、頭の自由時間、横須賀人物往来など過去に作成した書籍等の販売を行った。

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年6月

公益財団法人 横須賀市生涯学習財団

貸借対照表
令和3年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a) - (b)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,193,260	13,353,886	△ 1,160,626
未収金	6,422,347	5,827,024	595,323
未収収益	392,335	399,219	△ 6,884
前払金	223,770	229,390	△ 5,620
前払費用	0	23,809	△ 23,809
立替金	0	21,600	△ 21,600
流動資産合計	19,231,712	19,854,928	△ 623,216
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産積立資産(基)	426,544,280	426,544,280	0
基本財産合計	426,544,280	426,544,280	0
(2)特定資産			
運用財産積立資産(特)	55,000,000	55,000,000	0
退職給付引当資産	26,198,600	24,218,473	1,980,127
特定資産合計	81,198,600	79,218,473	1,980,127
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	507,742,880	505,762,753	1,980,127
資産合計	526,974,592	525,617,681	1,356,911
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,173,952	4,558,127	△ 384,175
前受金	0	13,380	△ 13,380
預り金	4,211,240	2,224,718	1,986,522
賞与引当金	3,868,625	3,798,979	69,646
流動負債合計	12,253,817	10,595,204	1,658,613
2. 固定負債			
退職給付引当金	26,198,600	24,218,473	1,980,127
固定負債合計	26,198,600	24,218,473	1,980,127
負債合計	38,452,417	34,813,677	3,638,740
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体助成金	350,000,000	350,000,000	0
民間助成金	76,544,280	76,544,280	0
指定正味財産合計	426,544,280	426,544,280	0
(うち基本財産への充当額)	426,544,280	426,544,280	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	61,977,895	64,259,724	△ 2,281,829
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	55,000,000	55,000,000	0
正味財産合計	488,522,175	490,804,004	△ 2,281,829
負債及び正味財産合計	526,974,592	525,617,681	1,356,911

貸借対照表内訳表
令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	4,372,510	545,703	7,275,047	12,193,260
未収金	5,065,677	904,447	452,223	6,422,347
未収収益	107,108	51,396	233,831	392,335
前払金	158,096	49,924	15,750	223,770
前払費用	0	0	0	0
立替金	0	0	0	0
流動資産合計	9,703,391	1,551,470	7,976,851	19,231,712
2. 固定資産				
(1)基本財産				
基本財産積立資産(基)	116,446,588	55,877,301	254,220,391	426,544,280
基本財産合計	116,446,588	55,877,301	254,220,391	426,544,280
(2)特定資産				
運用財産積立資産(特)	0	0	55,000,000	55,000,000
退職給付引当資産	20,696,894	5,239,720	261,986	26,198,600
特定資産合計	20,696,894	5,239,720	55,261,986	81,198,600
(3)その他固定資産				
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	137,143,482	61,117,021	309,482,377	507,742,880
資産合計	146,846,873	62,668,491	317,459,228	526,974,592
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	2,356,678	1,170,568	646,706	4,173,952
前受金	0	0	0	0
預り金	4,071,939	59,493	79,808	4,211,240
賞与引当金	3,274,774	321,409	272,442	3,868,625
流動負債合計	9,703,391	1,551,470	998,956	12,253,817
2. 固定負債				
退職給付引当金	20,696,894	5,239,720	261,986	26,198,600
固定負債合計	20,696,894	5,239,720	261,986	26,198,600
負債合計	30,400,285	6,791,190	1,260,942	38,452,417
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
地方公共団体助成金	95,550,000	45,850,000	208,600,000	350,000,000
民間助成金	20,896,588	10,027,301	45,620,391	76,544,280
指定正味財産合計	116,446,588	55,877,301	254,220,391	426,544,280
(うち基本財産への充当額)	116,446,588	55,877,301	254,220,391	426,544,280
2. 一般正味財産				
一般正味財産合計	0	0	61,977,895	61,977,895
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	55,000,000	55,000,000
正味財産合計	116,446,588	55,877,301	316,198,286	488,522,175
負債及び正味財産合計	146,846,873	62,668,491	317,459,228	526,974,592

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

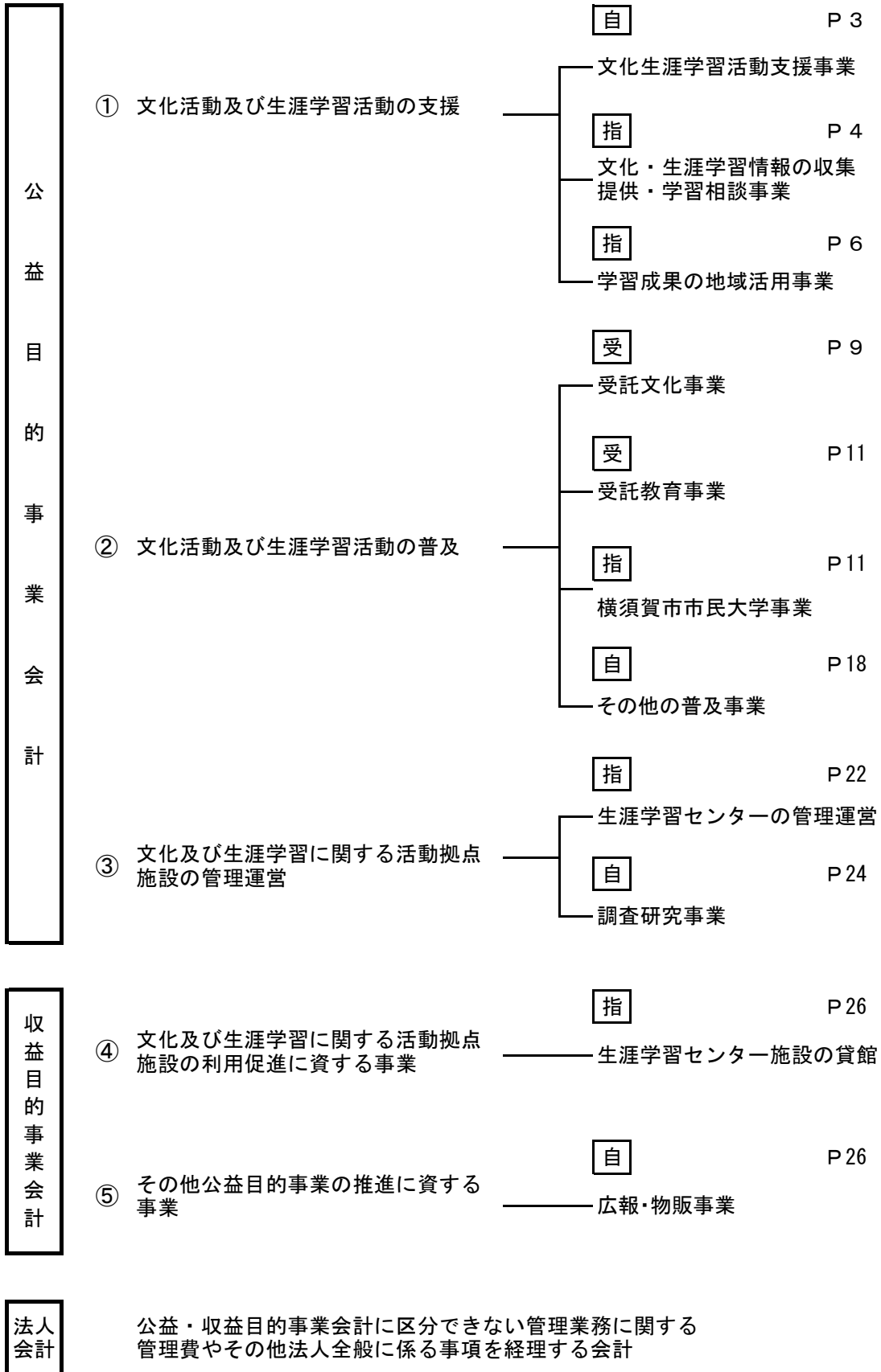
(単位：円)

科 目	当年度 (a)	前年度 (b)	増 減 (a)-(b)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	6,224,466	6,164,172	60,294
基本財産受取利息	6,224,466	6,164,172	60,294
特定資産運用益	435,885	393,306	42,579
特定資産受取利息	435,885	393,306	42,579
事業収益	93,874,645	117,472,096	△ 23,597,451
受託事業収益	16,985,857	22,043,830	△ 5,057,973
入場料収益	53,000	1,510,110	△ 1,457,110
指定管理料収益	67,780,793	68,049,240	△ 268,447
貸館利用料収益	4,412,060	11,303,780	△ 6,891,720
市民大学事業収益	4,331,600	13,947,400	△ 9,615,800
情報・広告料収益	18,080	23,060	△ 4,980
普及事業収益	269,100	522,200	△ 253,100
広報事業収益	24,155	72,476	△ 48,321
受取補助金等	0	0	0
受取国庫助成金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	1,702,154	15,000	1,687,154
雑収益	1,702,154	15,000	1,687,154
経常収益計	102,237,150	124,044,574	△ 21,807,424
(2) 経常費用			
事業費	91,259,820	113,965,755	△ 22,705,935
給料手当	26,747,877	28,233,599	△ 1,485,722
臨時雇賃金	32,199,327	33,830,358	△ 1,631,031
賞与引当金繰入額	3,630,300	3,530,982	99,318
退職給付費用	1,821,717	1,385,395	436,322
福利厚生費	8,886,360	7,909,026	977,334
会議費	6,219	26,791	△ 20,572
旅費交通費	15,659	54,121	△ 38,462
通信運搬費	2,104,721	2,105,812	△ 1,091
消耗品費	1,555,024	2,268,575	△ 713,551
修繕費	169,950	243,741	△ 73,791
印刷製本費	2,686,927	3,644,992	△ 958,065
燃料費	15,589	24,288	△ 8,699
光熱水料費	1,493,716	2,059,279	△ 565,563
賃借料	4,333,467	8,842,549	△ 4,509,082
保険料	223,990	317,000	△ 93,010
諸謝金	2,817,026	12,475,110	△ 9,658,084
賞賜金	374,470	451,008	△ 76,538
手数料	17,600	17,280	320
支払負担金	0	0	0
支払助成金	196,760	855,160	△ 658,400
委託費	1,963,121	5,690,689	△ 3,727,568

科 目	当年度 (a)	前年度 (b)	増 減 (a)-(b)
管理費	13,259,159	14,942,874	△ 1,683,715
役員報酬	156,000	325,000	△ 169,000
給料手当	1,935,244	1,711,378	223,866
臨時雇賃金	2,319,429	3,158,976	△ 839,547
賞与引当金繰入額	238,325	267,997	△ 29,672
退職給付費用	158,410	82,184	76,226
福利厚生費	416,757	1,473,950	△ 1,057,193
会議費	279	5,849	△ 5,570
旅費交通費	27,112	57,404	△ 30,292
通信運搬費	27,954	19,124	8,830
消耗品費	2,453	8,569	△ 6,116
賃借料	432,592	437,042	△ 4,450
保険料	40,090	38,300	1,790
諸謝金	528,000	526,200	1,800
租税公課	6,695,800	6,365,200	330,600
支払負担金	0	0	0
雑費	280,714	465,701	△ 184,987
経常費用計	104,518,979	128,908,629	△ 24,389,650
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,281,829	△ 4,864,055	2,582,226
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,281,829	△ 4,864,055	2,582,226
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産評価損益等	0	0	0
基本財産投資有価証券売却益	0	0	0
特定資産取崩収益	0	0	0
特定資産取崩収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,281,829	△ 4,864,055	2,582,226
一般正味財産期首残高	64,259,724	69,123,779	△ 4,864,055
一般正味財産期末残高	61,977,895	64,259,724	△ 2,281,829
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	426,544,280	426,544,280	0
指定正味財産期末残高	426,544,280	426,544,280	0
III 正味財産期末残高	488,522,175	490,804,004	△ 2,281,829

会計別事業体系図

自 : 自主事業
指 : 指定管理事業
受 : 受託事業



令和2（2020）年度 収支正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科 目	合 計	公益目的事業会計						
		①支援			②普及			
		支援	(指)情報	(指)成果	(受)文化	(受)教育	(指)市民大学	普及他
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	6,224,466	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益								
特定資産受取利息	435,885	0	0	0	0	0	0	0
事業収益								
受託事業収益	16,985,857	0	0	0	13,696,207	1,513,718	0	0
入場料収益	53,000	0	0	0	53,000	0	0	0
指定管理料収益	67,780,793	0	18,657,000	7,084,000	0	0	21,400,000	0
貸館利用料収益	4,412,060	0	0	0	0	0	0	0
市民大学事業収益	4,331,600	0	0	0	0	0	4,331,600	0
情報・広告料収益	18,080	0	18,080	0	0	0	0	0
普及事業収益	269,100	0	0	0	0	0	0	269,100
広報事業収益	24,155	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等								
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金								
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益								
雑収益	1,702,154	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	102,237,150	0	18,675,080	7,084,000	13,749,207	1,513,718	25,731,600	269,100
(2) 経常費用								
事業費	91,259,820							
給料手当	26,747,877	0	5,019,546	2,007,819	6,669,692	0	8,031,274	0
臨時雇賃金	32,199,327	0	5,135,876	2,518,236	358,072	1,026,000	9,509,654	397,616
賞与引当金繰入額	3,630,300	0	656,027	284,244	580,623	61,000	1,069,772	13,441
退職給付費用	1,821,717	0	346,522	138,609	435,628	0	554,436	0
福利厚生費	8,886,360	0	1,947,538	873,587	1,180,558	108,000	3,053,547	48,087
会議費	6,219	0	0	0	4,842	0	0	1,377
旅費交通費	15,659	0	0	628	3,469	0	6,879	429
通信運搬費	2,104,721	0	1,011,421	910	223,854	8,190	649,606	7,020
消耗品費	1,555,024	3,165	147,944	21,031	203,619	34,974	219,695	10,060
修繕費	169,950	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	2,686,927	0	2,370,742	0	276,535	27,080	4,500	8,070
燃料費	15,589	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	1,493,716	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	4,333,467	2,360	215,979	219,599	1,425,930	9,120	916,986	58,579
食事料	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	223,990	0	0	0	0	0	0	10,350
諸謝金	2,817,026	20,000	0	0	595,826	139,200	2,020,000	42,000
賞賜金	374,470	0	0	0	374,470	0	0	0
手数料	17,600	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
支払助成金	196,760	196,760	0	0	0	0	0	0
委託費	1,963,121	0	0	0	1,851,717	0	87,424	0

(指)…指定管理事業 (受)…受託事業 (単位:円)

③管理運営		収益目的事業会計						法人会計	内部取引消去
(指)センター	調査	共通	小計	④利用促進	⑤その他	共通	小計		
				(指)センター	広報他				
0	0	1,699,280	1,699,280	0	0	815,406	815,406	3,709,780	0
0	0	0	0	0	0	0	0	435,885	0
0	0	0	15,209,925	0	0	0	0	1,775,932	0
0	0	0	53,000	0	0	0	0	0	0
3,755,000	0	0	50,896,000	11,700,000	0	0	11,700,000	5,184,793	0
1,073,310	0	0	1,073,310	3,338,750	0	0	3,338,750	0	0
0	0	0	4,331,600	0	0	0	0	0	0
0	0	0	18,080	0	0	0	0	0	0
0	0	0	269,100	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	24,155	0	24,155	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	1,702,154	0
4,828,310	0	1,699,280	73,550,295	15,038,750	24,155	815,406	15,878,311	12,808,544	0
1,330,180	0	0	23,058,511	3,689,366	0	0	3,689,366	-	0
6,060,578	0	0	25,006,032	7,193,295	0	0	7,193,295	-	0
289,557	0	0	2,954,664	675,636	0	0	675,636	-	0
103,956	0	0	1,579,151	242,566	0	0	242,566	-	0
416,757	0	0	7,628,074	1,258,286	0	0	1,258,286	-	0
0	0	0	6,219	0	0	0	0	-	0
779	1,050	0	13,234	2,425	0	0	2,425	-	0
49,504	0	0	1,950,505	154,216	0	0	154,216	-	0
222,232	0	0	862,720	692,304	0	0	692,304	-	0
41,298	0	0	41,298	128,652	0	0	128,652	-	0
0	0	0	2,686,927	0	0	0	0	-	0
3,788	0	0	3,788	11,801	0	0	11,801	-	0
362,973	0	0	362,973	1,130,743	0	0	1,130,743	-	0
357,957	11,840	0	3,218,350	1,115,117	0	0	1,115,117	-	0
0	0	0	0	0	0	0	0	-	0
51,915	0	0	62,265	161,725	0	0	161,725	-	0
0	0	0	2,817,026	0	0	0	0	-	0
0	0	0	374,470	0	0	0	0	-	0
4,277	0	0	4,277	13,323	0	0	13,323	-	0
0	0	0	0	0	0	0	0	-	0
0	0	0	196,760	0	0	0	0	-	0
5,827	0	0	1,944,968	18,153	0	0	18,153	-	0

科 目	合計	公益目的事業会計						
		①支援			②普及			
		支援	(指)情報	(指)成果	(受)文化	(受)教育	(指)市民大学	普及他
管理費	13,259,159							
役員報酬	156,000	-	-	-	-	-	-	-
給料手当	1,935,244	-	-	-	-	-	-	-
臨時雇賃金	2,319,429	-	-	-	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	238,325	-	-	-	-	-	-	-
退職給付費用	158,410	-	-	-	-	-	-	-
福利厚生費	416,757	-	-	-	-	-	-	-
会議費	279	-	-	-	-	-	-	-
旅費交通費	27,112	-	-	-	-	-	-	-
通信運搬費	27,954	-	-	-	-	-	-	-
交際費	0	-	-	-	-	-	-	-
消耗什器備品費	0	-	-	-	-	-	-	-
消耗品費	2,453	-	-	-	-	-	-	-
修繕費	0	-	-	-	-	-	-	-
印刷製本費	0	-	-	-	-	-	-	-
賃借料	432,592	-	-	-	-	-	-	-
保険料	40,090	-	-	-	-	-	-	-
諸謝金	528,000	-	-	-	-	-	-	-
租税公課	6,695,800	-	-	-	-	-	-	-
雑費	280,714	-	-	-	-	-	-	-
経常費用計	104,518,979	222,285	16,851,595	6,064,663	14,184,835	1,413,564	26,123,773	597,029
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,281,829	△ 222,285	1,823,485	1,019,337	△ 435,628	100,154	△ 392,173	△ 327,929
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,281,829	△ 222,285	1,823,485	1,019,337	△ 435,628	100,154	△ 392,173	△ 327,929
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
基本財産投資有価証券売却益	0							
特定資産取崩収益	0							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
中科目別記載	0							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	222,285	△ 1,823,485	△ 1,019,337	435,628	△ 100,154	392,173	327,929
当期一般正味財産増減額	△ 2,281,829	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	64,259,724	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	61,977,895	0	0	0	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	426,544,280	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	426,544,280	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	488,522,175	0	0	0	0	0	0	0

③管理運営		収益目的事業会計						法人会計	内部取引消去
(指)センター	調査	共通	小計	④利用促進	⑤その他	共通	小計		
				(指)センター	広報他				
-	-	-	-	-	-	-	-	156,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	1,935,244	0
-	-	-	-	-	-	-	-	2,319,429	0
-	-	-	-	-	-	-	-	238,325	0
-	-	-	-	-	-	-	-	158,410	0
-	-	-	-	-	-	-	-	416,757	0
-	-	-	-	-	-	-	-	279	0
-	-	-	-	-	-	-	-	27,112	0
-	-	-	-	-	-	-	-	27,954	0
-	-	-	-	-	-	-	-	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	2,453	0
-	-	-	-	-	-	-	-	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	0	0
-	-	-	-	-	-	-	-	432,592	0
-	-	-	-	-	-	-	-	40,090	0
-	-	-	-	-	-	-	-	528,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	6,695,800	0
-	-	-	-	-	-	-	-	280,714	0
9,301,578	12,890	0	74,772,212	16,487,608	0	0	16,487,608	13,259,159	0
△ 4,473,268	△ 12,890	1,699,280	△ 1,221,917	△ 1,448,858	24,155	815,406	△ 609,297	△ 450,615	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 4,473,268	△ 12,890	1,699,280	△ 1,221,917	△ 1,448,858	24,155	815,406	△ 609,297	△ 450,615	0
								0	
			0				0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0				0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4,473,268	12,890	△ 1,699,280	1,221,917	1,448,858	△ 24,155	△ 815,406	609,297	△ 1,831,214	0
0	0	0	0	0	0	0	0	△ 2,281,829	0
0	0	0	0	0	0	0	0	64,259,724	0
0	0	0	0	0	0	0	0	61,977,895	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	116,446,588	116,446,588	0	0	55,877,301	55,877,301	254,220,391	0
0	0	116,446,588	116,446,588	0	0	55,877,301	55,877,301	254,220,391	0
0	0	116,446,588	116,446,588	0	0	55,877,301	55,877,301	316,198,286	0

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有の有価証券の価格は、取得原価法によるものとする。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、現に在職する職員全員が、期末に、(公財)横須賀市生涯学習財団職員退職手当規程第4条(1)「自己都合により退職したとき」の場合により計算される退職給与の額とする。

賞与引当金は、(公財)横須賀市生涯学習財団給与規程第23条、事務局長処遇規程第7条及び(公財)横須賀市生涯学習財団契約職員等賃金規程第8条の場合により職員の期末勤勉手当および報償手当の支払に備えて、期末勤勉手当及び報償手当の支給見込額を当該年度負担額とする。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によるものとする。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高(単位:円)

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産積立資産(基)	426,544,280	0	0	426,544,280
小計	426,544,280	0	0	426,544,280
特定資産				
運用財産積立資産(特)	55,000,000	0	0	55,000,000
退職給付引当資産(特)	24,218,473	1,980,127	0	26,198,600
小計	79,218,473	1,980,127	0	81,198,600
合計	505,762,753	1,980,127	0	507,742,880

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳(単位:円)

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産積立資産(基)	426,544,280	426,544,280	0	—
小計	426,544,280	426,544,280	0	—
特定資産				
運用財産積立資産(特)	55,000,000	0	55,000,000	0
退職給付引当資産(特)	26,198,600	0	0	26,198,600
小計	81,198,600	0	55,000,000	26,198,600
合計	507,742,880	426,544,280	55,000,000	26,198,600

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(単位:円)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
該当なし	0	0	0
合計	0	0	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益（単位：円）

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産特定預金			
第33回利付国債（30年）	198,143,410	256,640,000	58,496,590
第143回利付国債（20年）	34,044,075	39,585,606	5,541,531
第8回利付国債（40年）	62,754,354	77,346,705	14,592,351
第158回利付国債（20年）	31,510,479	32,694,025	1,183,546
日本高速道路・債務返済機構債（30年）	99,924,000	96,910,000	△ 3,014,000
基本財産 合計	426,376,318	503,176,336	76,800,018
運用財産積立資産			
該当なし			
特定資産 合計	0	0	0
合 計	426,376,318	503,176,336	76,800,018

6. 関連当事者との取引の内容（単位：円）

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属性	法人等の名称	住所	事業の内容 又は職業	関係内容		取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
				役員の兼務等	事業上の関係				
支配法人	横須賀市	横須賀市 小川町11	地方公共団体	なし	受託事業者	受託文化事業(注2)	18,066,000	預り金	2,795,399
					受託事業者	受託教育事業(注3)	1,715,256	未収金	769,554
					指定管理者	指定管理事業(注4)	67,780,793	未収金	5,652,793

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)生涯学習センターに係る電気料金を除く光熱水費等(水道、清掃、警備等)の費用、および事務室の賃借料は無償としている。

(注2)受託文化事業の内容及び受託料について

事業内容については、事前に横須賀市文化振興課に提言し、協議を重ねて決定する。その上で横須賀市文化振興課がその経費を積算し、横須賀市財政課の査定(ヒヤリング)後の予算案を横須賀市議会において決定している。

また、事業終了後に精算し、不用額を全額還付することとしている。

(注3)受託教育事業の内容及び受託料について

事業内容については、事前に横須賀市教育委員会教育指導課に提言し、協議を重ねて決定する。その上で教育指導課がその経費を積算し、横須賀市財政課の査定(ヒヤリング)後の予算案を横須賀市議会において決定している。

(注4)指定管理事業の内容及び指定管理料について

一般公募により(公財)横須賀市生涯学習財団が指定管理業者の指定を受けた。

付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細（単位：円）

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記に記載をしているため、記載省略。

また、基本財産及び特定資産の重要な増減はありません。

2. 引当金の明細（単位：円）

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	3,798,979	3,868,625	3,798,979		3,868,625
退職給付引当金	24,218,473	1,980,127	0	0	26,198,600

財 産 目 録
令和3年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
現金預金	現金	手元保管	運転資金として	171,150	
	普通預金	りそな銀行横須賀支店	〃	182,890	
		湘南信用金庫逸見支店	〃	10,218,324	
		かながわ信用金庫本店営業部	〃	85,737	
		大和ネクスト銀行ホテイ支店	〃	21	
		横浜銀行横須賀支店	〃	3,047	
		横須賀逸見郵便局	〃	60,024	
		定期預金	かながわ信用金庫本店営業部	〃	0
	郵便為替貯金	横浜貯金事務センター	〃	1,472,067	
	現金預金計				12,193,260
未収金	未収金	横須賀市	3月分指定管理料	5,652,793	
		横須賀市	3月分委託料(教育事業)	769,554	
未収金計				6,422,347	
未収収益	未収収益	第33回利付国債(30年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業および管理運営費の財源としている	98,901	
		第143回利付国庫債券(20年)		13,410	
		第8回利付国庫債券(40年)		44,485	
		第158回利付国庫債券(20年)		3,937	
		日本高速道路・債務返済機構債(30年)		231,602	
未収収益計				392,335	
前払金	前払金	令和3年度賠償責任保険保険料	三井住友海上火災保険(株)	208,020	
		令和3年度ひとびとみうら会費	三浦半島中小企業勤労者福祉SC	15,750	
前払金計				223,770	
流動資産合計				19,231,712	
(固定資産)					
基本財産 基本財産積立資産	投資有価証券	第33回利付国債(30年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業および管理運営費の財源としている	198,143,410	
		第143回利付国庫債券(20年)		34,044,075	
		第8回利付国庫債券(40年)		62,754,354	
		第158回利付国庫債券(20年)		31,510,479	
		日本高速道路・債務返済機構債(30年)		99,924,000	
	投資有価証券計				426,376,318
	基本財産特定預金	湘南信用金庫逸見支店普通預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業および管理運営費の財源としている	167,962	
	基本財産計				426,544,280
	特定資産 運用財産積立資産	運用財産積立資産	大和証券横須賀支店ダイワ日本国債ファンド	法人管理運営の財産であり、運用益を管理運営費の財源としている	16,946,830
			かながわ信用金庫本店営業部定期預金		18,088,970
ゆうちょ銀行逸見支店定額貯金			10,000,000		
湘南信用金庫逸見支店定期預金			9,964,200		
運用財産積立資産計				55,000,000	
退職給付引当資産	退職給付引当資産	かながわ信用金庫本店営業部定期預金	職員に対する退職金の支払に備えたもの	10,513,600	
		横浜銀行横須賀支店定期預金		4,700,000	
		大和ネクスト銀行定期預金		10,000,000	
		湘南信用金庫逸見支店普通預金		985,000	
退職給付引当資産計				26,198,600	
特定資産計				81,198,600	
固定資産合計				507,742,880	
資産合計				526,974,592	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)				
未払金	未払金	事務局職員 他	雇用職員賃金 他	4,173,952
	未払金計			4,173,952
預り金	預り金	事務局職員 他	社会保険料、源泉所得 税、受託料還付、市民大 学受講料返金分	4,211,240
	預り金計			4,211,240
賞与引当金	賞与引当金	正規職員、契約職員に対するもの	職員に対する賞与の支払 に備えたもの	3,868,625
	賞与引当金計			3,868,625
流動負債合計				12,253,817
(固定負債)				
退職給付引当金	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支 払に備えたもの	26,198,600
	退職給付引当金計			26,198,600
固定負債合計				26,198,600
負債合計				38,452,417
正味財産				488,522,175

令和3年(2021年)5月20日

公益財団法人横須賀市生涯学習財団
理事長 下里 矩生 様

公益財団法人横須賀市生涯学習財団

監事 近藤 雅之 印

監事 永塚 高行 印

監査報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

記

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を監査した。
- (2) 業務監査について、会議等に出席し、業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を監査した。

2 監査の結果及び意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書、並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (4) 内部管理体制の整備についての決定又は決議事項の内容は相当であると認める。

令和3年度 事業計画書

1. 令和3年度 基本方針

公益財団法人 横須賀市生涯学習財団は、市民の文化活動及び学習活動の振興を図ることにより、市民一人ひとりの自己実現を支援し、もって市民生活の向上と新しい横須賀文化の創造に寄与することを使命としています。

事業運営全般の基本方針は、公益法人として、「低廉・良質」、「市民（利用者）第一」、「安全安心」を掲げ、利潤追求が目的ではなく市民の皆様に対して、より良い充実したサービスを効果的に提供することを目的として、文化及び学習活動に関する振興と普及の取組みを中心に「生涯学習社会の実現」を目指します。一方で、財団の厳しい財政状況を鑑み、安定的な運営を図るため、更なる経営改善に取り組めます。

令和3年度は、横須賀市生涯学習センター指定管理事業の指定管理者として第4期（指定管理期間：4年間）の最終4年目を迎える年であり、提案した項目をもれなく達成すること、そして、令和3年度中に行われる次期指定管理者の公募選定に向けて、横須賀市の基本構想や基本計画、教育振興基本計画に沿った事業提案ができるように努めます。

なお、令和2年度と同様にコロナ禍の影響が今後も続くため、「安全安心」を第一に、新型コロナウイルス感染拡大防止への対応を図りつつ、新しい生活様式に順応した事業展開を行えるように、より一層、横須賀市ほか関係機関との緊密な連携体制を強化してまいります。

2. 令和3年度 事業概要（2021年4月1日～2022年3月31日）

基本方針に基づき、定款（第4条）の公益目的事業に沿って類似・関連する事業を以下のとおり取りまとめて事業展開を進め、公益的使命を達成していきます。また収益事業についても、公益目的事業の財源とするため必要な事業として取り組めます。

【公益目的事業】（定款第4条）

- I 文化活動及び生涯学習活動の支援（第2, 3, 4, 5号）
- II 文化活動及び生涯学習活動の普及（第1号）
- III 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営（第6号）

【収益事業】（定款第5条）

- IV 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業（第1号）
- V その他公益目的事業の推進に資する事業（第2号）

注）上記の（ ）内の記載は、それぞれの事業が定款のどの条項に該当しているのかを表記したものです。

I 文化活動及び生涯学習活動の支援

市民の文化活動及び学習活動の振興を図るため、支援事業、文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業及び学習成果の地域活用事業を実施することにより、市民の文化活動及び学習活動の担い手に対して積極的な支援を行います。

1. 文化生涯学習活動支援事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動の支援のため、市内で活躍されている個人及び団体が実施する事業に必要な経費の一部について助成を行います。

また、市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に協賛し、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義の使用を承認し支援を行います。

(1) 文化生涯学習事業助成

文化及び学習活動支援のため、事業に必要な経費の一部を「文化及び生涯学習事業助成要綱」に基づき助成します。

なお、助成額は予算の範囲内で決定し、申請一件に対して原則としてその対象経費の20%（千円未満切捨て）とし5万円を限度として助成します。

(2) 文化生涯学習事業協賛

市からの委託事業である「市民文化祭」に協賛し、対象となる文化及び学習活動における各部門の優秀な作品に対して財団賞の贈呈を行います。

また、市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に対して、財団賞の贈呈や市内の個人及び団体が実施する催し等に対し財団後援名義の使用を承認します。

2. 文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業 【指定管理事業】

横須賀市内で行われる催しや事業、生涯学習に関する情報を収集し、市民に提供を行います。また、学習相談事業として、相談者の学習上の問題を解決するため学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言などを通して相談者の学習の支援を行います。

(1) 文化・生涯学習情報の収集提供

横須賀市内で学習活動をしているサークルや学習活動を支援する講師の情報として平成15年度から開始した「Yokosuka まなび情報」の収集提供を引き続き行います。ご登録いただいた情報は財団が管理運営を行い、市民の生涯学習のきっかけづくりを行いやすくするために、ホームページへ

の情報掲載や冊子「Yokosuka まなび情報瓦版」を閲覧用と配布用の2種類作成し市内の主立った施設に配布するなど、広く市民に紹介していきます。

そのほか、官民施設、大学などのリーフレット等の提供、一般講座やイベント等のチラシ・ポスター、自主団体の発表会や作品展示の案内についても配布・掲示していきます。

(2) 月刊情報紙「まなびかんニュース」の編集発行

財団及び横須賀市の各種事業の広報のほか、主に市内で行われる催し物、サークル紹介等文化及び学習情報を掲載した広報紙を提供します。

※140,000部発行予定<年12回：毎月1日発行>無料

(3) 「まなびかんホームページ」の管理運営

横須賀市生涯学習センター(まなびかん)施設利用案内や学習情報、講座やイベントのお知らせなど、様々な情報提供や各種事業のネット申込みができる「まなびかんホームページ」を充実させ、さらなる利便性の向上を図ります。さらに、SNSでの情報発信も拡充していきます。

(4) 学習相談の実施及び情報コーナーの運営

学習相談では学習相談員を中心に学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言を通し、相談者の学習支援を行います。また、平成24年度から開始した、市内のコミュニティセンター等への出張形式(出前)による学習相談も引き続き実施し、市民への学習支援体制をより一層充実させるとともに、市民の学習ニーズの把握に努めます。

情報コーナーは各種情報チラシなどを配架するほか、学習情報検索用のパソコンを設置し、市民の学習活動を支援します。

※プリンタ有料印刷サービス(1枚10円：モノクロA4)

3. 学習成果の地域活用事業 【指定管理事業】

学習成果を地域に生かす活動や地域活動への参加促進といった市民の多様な学習活動の支援を行います。さらに、学習成果を学習者自らが主体的に社会に還元し、社会全体の教育力の向上が図られる仕組みづくりに取り組みます。なお、指定管理事業「市民大学事業」や「まなびかんまつり」などを、学習成果の発表や展示の機会と位置づけ、市民と地域をつなぐ「場と機会」を提供します。

(1) 「Yokosuka まなび情報」ABCプラン及びスキルアップ講座の実施

「Yokosuka まなび情報」に登録している活動経験の少ない講師を対象に、それぞれの地域で講師活動が円滑に行えるよう「講師デビュー」のサポート事業として、平成18年度から開始したABCプラン(研修、相互評価などの一連事業)を継続して実施し、学習で身に付けた知識や技術などの学

習成果を地域に活かすための支援を行います。

また、登録サークル及び講師を対象に、スキルアップにつながる講座を実施します。

(2) 「Yokosuka まなび情報」登録者の地域活動への活用

「Yokosuka まなび情報」登録者のうち、積極的に地域活動への参加可能な登録者のリストを作成し、学校教育に関わる行事等さまざまな地域活動において活用できるように、市内の学校などに配布します。

(3) 地域活動サポーター養成講座の実施

市民を対象に、自立性と実践力を高めるための養成講座を開催し、地域活動につながる人材の育成支援を行います。

(4) 展示スペースの利用、活用

生涯学習センター内の廊下などの空きスペースを学習成果の発表や展示場所として設置し、施設の有効活用を行います。

(5) 「まなびかんまつり」の実施

「まなびかんまつり」は学習成果の地域活用を主たる目的として実施します。さらに、まなびかん施設利用者や講座受講者による学習成果の展示・発表等を通して、市民や地域が必要とする課題解決のきっかけづくり及び学習活動のきっかけづくりの支援を行います。

(6) その他の学習成果地域活用事業

定年退職後のシニア世代が町内会やボランティアなどの地域活動に踏み出す第一歩を応援するため、生涯現役フォーラムを協働実施します。また、まなびかんが位置する逸見地区の地域運営協議会が主催する按針フェスタに協賛参加するほか、市や地域支援団体・施設との連携事業を実施し、よりよい地域づくりを目指します。

II 文化活動及び生涯学習活動の普及

文化活動及び学習活動の普及を目的として、受託事業、横須賀市市民大学事業をはじめ、その他の普及事業により、市民の方々が生涯のいつでも自由に学習活動ができる機会を提供することで、自らが選択して学ぶという自己の啓発意欲が高められるようにしてまいります。

1. 受託文化事業 【受託事業】

市民の一人ひとりが自己実現の機会を享受できる環境の中で、横須賀ならではの地域文化や新しい文化を創造する「個性豊かな人と文化が育つまち」を目指して、地域文化の掘り起こしや継承、新たな文化の創出、市民の芸術・文化活動により多彩な文化の振興を図るため、横須賀市からの委託を受けて下記の事業を行います。

- (1) 市民文化祭
- (2) 組曲「横須賀」演奏会 … 中止（新型コロナウイルス感染拡大防止）
- (3) 市民音楽のつどい
- (4) 市民合唱のつどい
- (5) カジュアルコンサート
- (6) ファミリーコンサート〔新規事業〕

※ 資料-1 【受託文化事業一覧】のとおり

2. 横須賀市市民大学事業 【指定管理事業】

学習した成果を自分だけのものとせず、地域へ還元するために、グループでの継続的な学習活動や学習成果の発表を目的とした「研究コース」、生きがいつくりや生涯現役を目指すことなど幅広い層の市民を対象にした「一般コース」の2コースに分別するとともに、一般コースは以下の4区分に分類し、学習ニーズに合った選択しやすい講座を開催します。さらに、子どもから高齢者まで、多様な世代を対象とした講座開設のより一層の充実を図ります。

また、新たな試みとして受講生の中から講座企画に参画する方を募集し、講座のテーマを検討し、企画の段階から学習成果課題解決につながるような仕組み作りを目指します。

- ◆ 課題対応 … 地域や日常生活上などの課題解決が必要とされるテーマ
- ◆ 教養 … 文学や芸術など多岐にわたるテーマ
- ◆ 地域学 … 横須賀に関わる文化や歴史などの地域に根ざしたテーマ

◆ビジネス支援 …資格や仕事などに役立つテーマ

(ア) 期 間： さきがけ講座、前期講座、後期講座、特別講座、ジュニア・カレッジに分けて開催

(イ) 受 講 料： 基本受講料： 1 講義あたり 600 円（令和 2 年度改定）

講座内容・配布資料等により 600～1,800 円の範囲内で定める

(ウ) 受講資格： なし（但し、抽選となった講座は市内在住・在勤・在学者を優先）

(エ) 応募方法： 電話、来館、インターネット、通常はがき

(オ) その他： まなびポイント制度、聴講生制度、受講料のコンビニ払いは継続して実施
なお、昼休みの休憩室開放は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

※ 資料-2 【横須賀市市民大学事業計画(案)】のとおり

3. その他の普及事業 【自主事業】

対象者別に生涯学習センター施設を利用した各種講座を開催し、文化活動及び学習活動が益々活発になるよう各種普及事業を実施します。

(1)子ども対象

(2)シニア対象

(3)一般対象

(4)市等共催事業

※ 資料-3 【普及事業計画(案)】のとおり

Ⅲ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営

公共施設である横須賀市生涯学習センターを横須賀市における文化及び生涯学習に関する活動の拠点施設として管理運営を行うことを目的として、市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるように利用計画をたて、施設の効率的な管理運営を行います。

1. 横須賀市生涯学習センターの管理運営事業 【指定管理事業】

生涯学習センターは、文化及び生涯学習の活動拠点として市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるように利用計画をたて、多くの市民が講座や教室に参加しながら学び合う者同士がつながっていく場として、施設の効率的な管理運営を行います。

(1) 自習室の開放

当日利用のない学習室を無料で開放する「自習室」を夏期（7～8月）及び冬期（12～1月）に実施します。また、夏期・冬期以外での実証実験を行い、結果を検証したうえで、定期的な自習室開放を検討します。

2. 調査研究事業 【自主事業】

横須賀市における文化及び生涯学習振興の拠点施設として、生涯学習センターの施設運営のあり方や今後の各種事業を円滑に推進するため、類似の先進施設の調査や、関連施設などと協議を行い、市民に利用しやすい施設として効率的な管理運営を行うための調査研究を行います。

IV 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業

公共施設である横須賀市生涯学習センター管理運営事業において、公益目的事業以外で空いている生涯学習センター有料施設の利用促進と市民の多様な学習ニーズに対応できる社会教育施設として、文化及び学習活動に対する機会と場の提供を目的に当該施設の貸与を行います。

1. 横須賀市生涯学習センター施設の貸与 【指定管理事業】

公益目的事業以外で空いている生涯学習センターの有料施設について、当該施設の貸与を行います。

横須賀市による公の施設の使用料に関する基本方針による見直しと、消費税率引上げ分の転嫁を併せて、令和2年（2020年）4月1日に、利用料金を改定。

【各有料施設の定員・利用料金】

施設	定員	利用料金/1時間
大学習室	200人	1,680円
第1学習室	90人	1,480円
第1学習室A	30人	510円
第1学習室B	60人	970円
第2学習室	60人	970円
第3学習室	30人	590円
音楽室	35人	750円
調理講習室	24人	530円
美術工芸室	30人	610円
和室	20人	380円
ミーティングルーム	20人	740円
パソコン研修室	21人	380円
市民ホール	200人	1,650円

【利用時間】

施設	時間	備考
各有料施設	9:00～ 22:00	利用時間は1時間単位です。
情報コーナー パソコン	9:00～ 20:00	利用は30分以内です。
学習相談	9:00～ 20:00	学習相談員による 学習相談コーナーは 9:00～16:00
図書室	9:00～ 17:00	年末年始及び、 毎月第4木曜日 (祝日の場合は 翌日)は図書整理 日のため、お 休みです。

★当分のあいだ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設の定員を以下のとおり減じます。

新しい利用様式(令和2年10月1日現在)

※大・第1・第2・第3学習室は、間隔確保のため、座席数の上限を定員の半数

※音楽室の定員は、機械換気の換気量測定結果に基づき、16人(通常定員:35人)

※市民ホールの机の利用台数は、机40台・2人掛けとし、座席数の上限を80席

※パソコンの利用台数は、間隔確保のため、パソコン研修室は11台、ミーティングルームは10台

V その他公益目的事業の推進に資する事業

公益目的事業の推進に資することを目的として、生涯学習センターで行われている様々な事業の広報や普及啓発の一環として、書籍の販売を行うとともに、受託文化事業の関連としてCDの販売を行い、それらを広報事業収益として公益目的事業の推進に活用します。

1. 広報・物販事業 【自主事業】

- (1) 組曲「横須賀」CDの販売
- (2) 書籍「横須賀人物往来」の販売
- (3) 書籍「三浦大介義明とその一族」の販売
- (4) 書籍「三浦半島植物めぐり」の販売
- (5) 書籍「頭の自由時間」の販売

【 受託文化事業一覧 】

開催時期	事業名	会場	事業内容等
春と秋	(1) 第74回 市民文化祭	文化会館 はまゆう会館 ほか	(ア) 発表部門 (8事業) ※無料 市民芸能発表大会、市民詩吟発表大会、謡曲大会、琵琶名曲演奏会、三曲発表大会、市民民謡のつどい (一般含む)、高校演劇発表会、三浦半島演劇祭 (イ) 展示部門 (8事業) ※無料 市民手工芸展 (一般含む)、諸流いけばな展、市民鎌倉彫展、建築・フラワー合同展、市民書道展 (一般含む)、市民盆栽展、市民公募作品展、入賞作品展 (ウ) 文芸部門 (7事業) ※一部有料 諸流派茶会、市民短歌大会、市民俳句大会、市民川柳大会、市民囲碁大会、市民将棋大会、総合表彰式
中止 (順延なし)	(2) 第37回 組曲「横須賀」 演奏会	よこすか 芸術劇場	組曲「横須賀」を広く市民に親しまれる郷土讃歌として定着させるため演奏を行う。 ※料金 1,000 円 (指定席)
7月	(3) 第44回 市民音楽の つどい	文化会館 大ホール	市内の様々なジャンルの音楽団体間の交流と共に、広く市民が音楽を聴ける場を提供する。 ※無料
10月	(4) 第46回 市民合唱の つどい	はまゆう会館 ホール	市内の合唱団体の交流と輪を広げるため発表の場を提供する。(2日間) ※無料
1月	(5) 第22回 カジュアル コンサート	よこすか 芸術劇場	横須賀交響楽団の演奏によるコンサートを開催し、クラシック人口の増大を目指す。 ※料金 1,000 円 (指定席)
3月	(6) ファミリー コンサート	よこすか 芸術劇場	子どもと保護者等を対象としたオーケストラの演奏会を開催し、文化活動の担い手育成を行う。 ※無料 (事前申込制)

【 横須賀市市民大学事業計画(案) 】

講座内容は 一部予定含む

番号	コース	区 分	講 座 名	対象	回数
1	一般	教養	東京オリンピック新競技～スポーツクライミング	一般	1
2	一般	教養	東京オリンピック新競技～スケートボード	一般	1
3	一般	教養	マリンスポーツの魅力	一般	1
4	一般	教養	プロサッカー選手【シティサポートよこすか寄附講座】	一般	1
5	一般	教養	漱石の弟子 寺田寅彦	一般	6
6	一般	課題対応	人生100年時代を生き抜くからだづくり	一般	2
7	一般	課題対応	更年期と女性のヘルスケア	一般	2
8	研究	—	三浦半島の農業【自然・人文博物館協力講座】	一般	6
9	研究	—	古文字に親しもう	一般	12
10	研究	—	住まいづくり【関東学院大学協力講座】	一般	6
11	一般	課題対応	歴史遺産を歩く	一般	10
12	一般	課題対応	東洋医学【神奈川衛生学園専門学校協力講座】	一般	8
13	一般	課題対応	医療と介護	一般	5
14	一般	課題対応	食育講座	一般	4
15	一般	課題対応	海洋プラスチック	一般	5
16	一般	地域学	横須賀の郷土史	一般	10
17	一般	教養	源氏物語	一般	20
18	一般	教養	平家物語	一般	16
19	一般	教養	万葉集	一般	14
20	一般	教養	ダンテの神曲	一般	10
21	一般	教養	考古学	一般	10
22	一般	教養	渋沢栄一と幕末・維新	一般	4
23	一般	教養	おくのほそ道	一般	10
24	一般	教養	心理学	一般	8
25	一般	教養	横須賀美術館協力講座	一般	1
26	一般	課題対応	県立保健福祉大学共催講座①	一般	1
27	一般	課題対応	県立保健福祉大学共催講座②	一般	1
28	一般	課題対応	県立保健福祉大学共催講座③	一般	1

番号	コース	区 分	講 座 名	対象	回数
29	一般	課題対応	通信教室	小学生	1
30	一般	課題対応	工学教室	小学生	1
31	研究	—	防災と地域	一般	8
32	研究	—	憲法【関東学院大学協力講座】	一般	10
33	一般	課題対応	地方創生【関東学院大学協力講座】	一般	5
34	一般	課題対応	エンディングプラン講座	一般	6
35	一般	地域学	民俗学	一般	8
36	一般	地域学	海洋学【海洋研究開発機構協力講座】	一般	8
37	一般	教養	唐物と日本のわび	一般	6
38	一般	教養	宇宙天文学	一般	8
39	一般	教養	英会話講座【横須賀国際交流協会協力講座】	一般	12
40	一般	教養	外国文化	一般	10
41	一般	教養	日本の城	一般	6
42	一般	教養	国際関係論	一般	10
43	一般	教養	江戸に関する歴史	一般	8
44	一般	教養	音楽概論	一般	10
45	一般	教養	日本文学	一般	10
46	一般	教養	欧米文学	一般	8
47	一般	教養	古典芸能	一般	10
48	一般	教養	日本美術	一般	10
49	一般	教養	西洋美術	一般	10
50	一般	教養	建築講座	一般	8
51	一般	教養	学びなおし講座	一般	5
52	一般	ビジネス支援	PC講座（ワード2016基礎）	一般	8
53	一般	ビジネス支援	PC講座（エクセル2016基礎）	一般	8
54	一般	ビジネス支援	PC講座（MOSエクセル2016一般）	一般	14
55	一般	ビジネス支援	PC講座（ワード2016応用）	一般	10
56	一般	ビジネス支援	PC講座（エクセル2016応用）	一般	10
57	一般	教養	芸能講座	一般	1
				計	405

【普及事業計画(案)】

(1) 子ども対象

番号	講座内容	回数	備考
1	子ども将棋教室	8回×1講座	資料代のみ
2	子ども囲碁教室	4回×1講座	資料代のみ
3	キッズウィーク対象教室	未定	無料

(2) シニア対象

番号	講座内容	回数	備考
1	パソコン入門教室(超入門コース)	5回×2講座	初心者向け
2	パソコン入門教室(チャレンジコース)	5回×2講座	応用編
3	スマートフォン体験教室	1回×2講座	

(3) 一般対象

番号	講座内容	回数	備考
1	薬膳料理教室	2回×2講座	
2	横須賀市を知る講座	1回×1講座	
3	和菓子作り体験教室	1回×1講座	
4	ウェルシティ・コンサート	1回×2講座	無料

(4) 市等共催事業

番号	講座内容	回数	備考
1	文化財講座	2回×1講座	
2	人権教育啓発事業	5回×1講座 3回×2講座 2回×1講座 1回×1講座	無料 複数回の講座については各回ごとに受講可能
3	生涯現役フォーラム	1回×1講座	無料

1・2 … 生涯学習課共催 3 … 市・ひくてあまたプロジェクト(加盟)連携事業

《その他》逸見地域運営協議会と連携した活動(按針フェスタ)

生涯学習課・博物館の協力による文化財関連の展示及び周知活動(文化的資産保護)

令和3（2021）年度 収支予算書

令和3(2021)年4月1日から令和4(2022)年3月31日まで

（単位：千円）

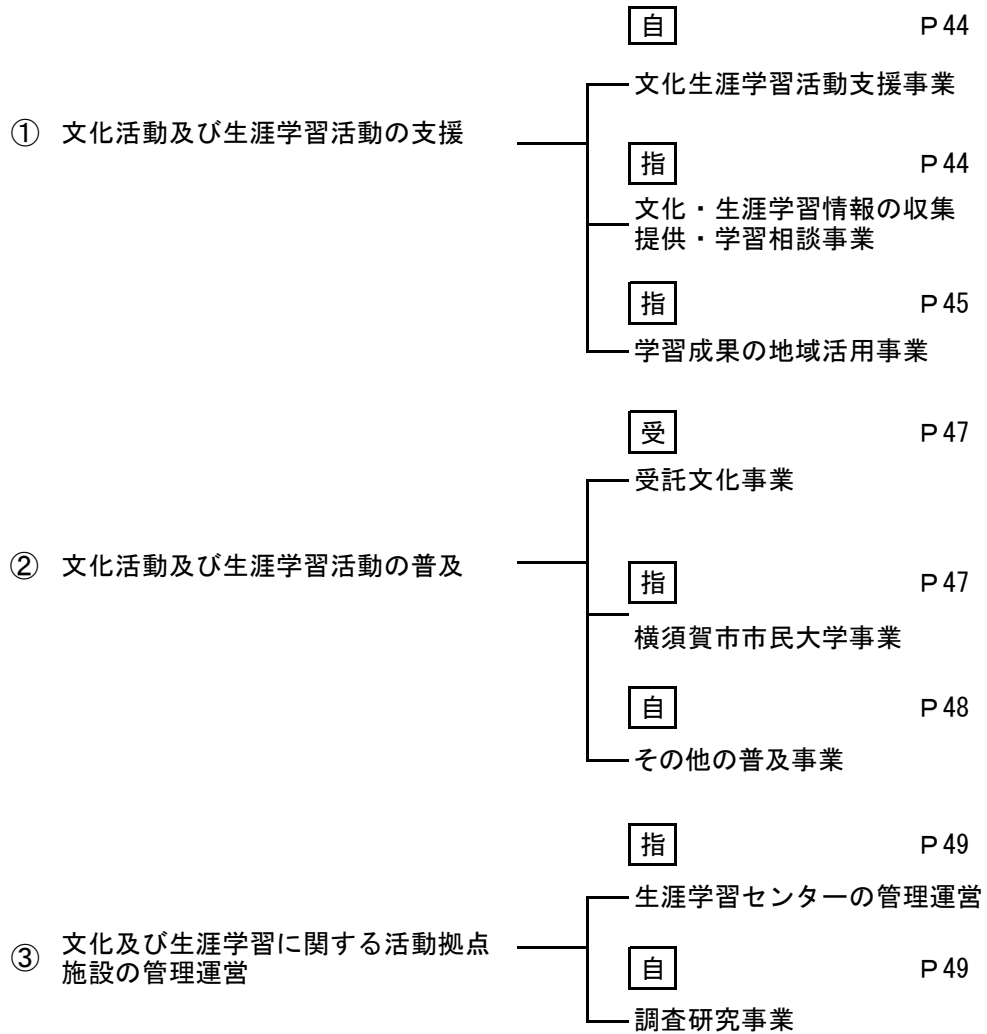
科 目	当年度 予算額	前年度 当初予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	6,230	6,230	0
基本財産受取利息	6,230	6,230	0
特定資産運用益	378	378	0
特定資産受取利息	378	378	0
事業収益	120,147	125,821	△ 5,674
受託事業収益	19,591	23,174	△ 3,583
入場料収益	550	1,230	△ 680
指定管理料収益	67,716	68,916	△ 1,200
貸館利用料収益	13,677	13,682	△ 5
市民大学事業収益	17,699	18,017	△ 318
情報・広告料収益	40	40	0
普及事業収益	754	634	120
広報事業収益	120	128	△ 8
受取寄付金	20	20	0
受取寄付金	20	20	0
経常収益計	126,775	132,449	△ 5,674
(2) 経常費用			
事業費	118,241	122,654	△ 4,413
給料手当	27,765	27,992	△ 227
臨時雇賃金	37,962	36,366	1,596
賞与引当金繰入額	3,539	3,434	105
退職給付費用	1,355	1,831	△ 476
福利厚生費	8,852	9,433	△ 581
会議費	71	78	△ 7
旅費交通費	180	192	△ 12
通信運搬費	2,833	2,883	△ 50
消耗品費	2,082	2,357	△ 275
修繕費	459	459	0
印刷製本費	3,569	3,719	△ 150
燃料費	26	26	0
光熱水料費	1,834	1,834	0
賃借料	10,572	11,674	△ 1,102
保険料	333	333	0
諸謝金	10,452	12,440	△ 1,988
賞賜金	461	479	△ 18
手数料	24	24	0
支払負担金	50	50	0
支払助成金	905	1,020	△ 115
委託費	4,917	6,030	△ 1,113

科 目	当年度 予算額	前年度 当初予算額	増 減
管理費	13,266	14,367	△ 1,101
役員報酬	338	325	13
給料手当	2,349	2,432	△ 83
臨時雇賃金	1,309	2,551	△ 1,242
賞与引当金繰入額	357	401	△ 44
退職給付費用	116	157	△ 41
福利厚生費	971	432	539
会議費	30	30	0
旅費交通費	60	30	30
通信運搬費	70	70	0
交際費	24	24	0
消耗什器備品費	1	1	0
消耗品費	50	100	△ 50
修繕費	20	20	0
印刷製本費	50	50	0
燃料費	4	4	0
賃借料	460	460	0
保険料	50	50	0
諸謝金	528	528	0
支払負担金	100	100	0
租税公課	5,879	6,102	△ 223
雑費	500	500	0
經常費用計	131,507	137,021	△ 5,514
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 4,732	△ 4,572	△ 160
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 4,732	△ 4,572	△ 160
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,732	△ 4,572	△ 160
一般正味財産期首残高	61,398	63,982	△ 2,584
一般正味財産期末残高	56,666	59,410	△ 2,744
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	426,544	426,544	0
指定正味財産期末残高	426,544	426,544	0
III 正味財産期末残高	483,210	485,954	△ 2,744

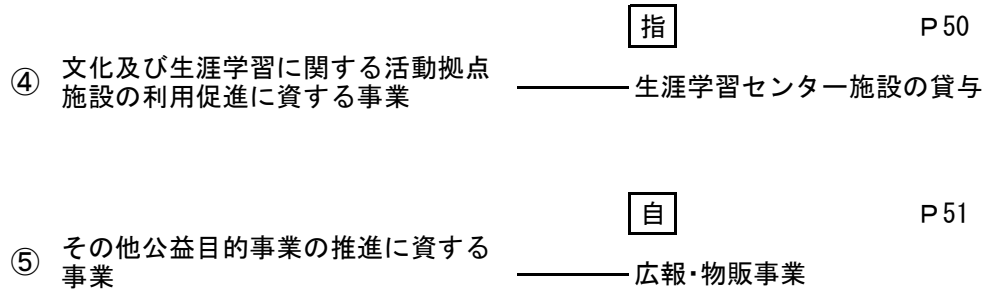
会計別事業体系図

自 : 自主事業
指 : 指定管理事業
受 : 受託事業

公益目的事業会計



収益目的事業会計



法人会計

公益・収益目的事業会計に区分できない管理業務に関する管理費やその他法人全般に係る事項を経理する会計

令和3（2021）年度 収支予算書内訳表

令和3(2021)年4月1日から令和4(2022)年3月31日まで

科 目	合 計	公益目的事業会計						
		①支援			②普及			
		支援	(指)情報	(指)成果	(受)文化	(受)教育	(指)市民大学	普及他
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	6,230,000	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益								
特定資産受取利息	378,000	0	0	0	0	0	0	0
事業収益								
受託事業収益	19,591,000	0	0	0	17,958,000	0	0	0
入場料収益	550,000	0	0	0	550,000	0	0	0
指定管理料収益	67,716,000	0	18,635,000	7,076,000	0	0	21,378,000	0
貸館利用料収益	13,677,000	0	0	0	0	0	0	0
市民大学事業収益	17,699,000	0	0	0	0	0	17,699,000	0
情報・広告料収益	40,000	0	40,000	0	0	0	0	0
普及事業収益	754,000	0	0	0	0	0	0	754,000
広報事業収益	120,000	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金								
受取寄付金	20,000	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	126,775,000	0	18,675,000	7,076,000	18,508,000	0	39,077,000	754,000
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	27,765,000	0	5,270,000	2,108,000	6,685,000	0	8,432,000	0
臨時雇賃金	37,962,000	0	6,083,000	3,901,000	496,000	0	11,892,000	455,000
賞与引当金繰入額	3,539,000	0	766,000	383,000	566,000	0	1,222,000	0
退職給付費用	1,355,000	0	258,000	103,000	324,000	0	412,000	0
福利厚生費	8,852,000	0	1,921,000	1,013,000	1,181,000	0	3,100,000	50,000
会議費	71,000	0	0	16,000	10,000	0	25,000	3,000
旅費交通費	180,000	0	16,000	49,000	16,000	0	36,000	7,000
通信運搬費	2,833,000	16,000	1,617,000	110,000	206,000	0	278,000	32,000
消耗品費	2,082,000	5,000	370,000	293,000	470,000	0	391,000	83,000
修繕費	459,000	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	3,569,000	0	3,168,000	35,000	325,000	0	31,000	10,000
燃料費	26,000	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	1,834,000	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	10,572,000	4,000	490,000	188,000	3,181,000	0	3,778,000	183,000
食事料	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	333,000	0	0	0	100,000	0	22,000	7,000
諸謝金	10,452,000	20,000	123,000	418,000	911,000	0	8,505,000	455,000
賞賜金	461,000	0	0	0	461,000	0	0	0
手数料	24,000	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	50,000	0	0	0	0	0	0	50,000
支払助成金	905,000	905,000	0	0	0	0	0	0
委託費	4,917,000	0	0	0	3,900,000	0	1,000,000	0

(指)…指定管理事業 (受)…受託事業 (単位：円)

③管理運営		共通	小計	収益目的事業会計				法人会計	内部取引消去
(指)センター	調査			④利用促進 (指)センター	⑤その他 広報他	共通	小計		
0	0	1,700,000	1,700,000	0	0	816,000	816,000	3,714,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	378,000	0
0	0	0	17,958,000	0	0	0	0	1,633,000	0
0	0	0	550,000	0	0	0	0	0	0
3,867,000	0	0	50,956,000	11,586,000	0	0	11,586,000	5,174,000	0
3,418,000	0	0	3,418,000	10,259,000	0	0	10,259,000	0	0
0	0	0	17,699,000	0	0	0	0	0	0
0	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0
0	0	0	754,000	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	120,000	0	120,000	0	0
0	0	20,000	20,000	0	0	0	0	0	0
7,285,000	0	1,720,000	93,095,000	21,845,000	120,000	816,000	22,781,000	10,899,000	0
1,318,000	0	0	23,813,000	3,952,000	0	0	3,952,000	-	0
3,784,000	0	0	26,611,000	11,351,000	0	0	11,351,000	-	0
151,000	0	0	3,088,000	451,000	0	0	451,000	-	0
65,000	0	0	1,162,000	193,000	0	0	193,000	-	0
397,000	0	0	7,662,000	1,190,000	0	0	1,190,000	-	0
0	17,000	0	71,000	0	0	0	0	-	0
2,000	47,000	0	173,000	5,000	2,000	0	7,000	-	0
142,000	5,000	0	2,406,000	427,000	0	0	427,000	-	0
100,000	60,000	0	1,772,000	300,000	10,000	0	310,000	-	0
115,000	0	0	115,000	344,000	0	0	344,000	-	0
0	0	0	3,569,000	0	0	0	0	-	0
6,000	0	0	6,000	20,000	0	0	20,000	-	0
460,000	0	0	460,000	1,374,000	0	0	1,374,000	-	0
684,000	10,000	0	8,518,000	2,054,000	0	0	2,054,000	-	0
0	0	0	0	0	0	0	0	-	0
51,000	0	0	180,000	153,000	0	0	153,000	-	0
0	20,000	0	10,452,000	0	0	0	0	-	0
0	0	0	461,000	0	0	0	0	-	0
6,000	0	0	6,000	18,000	0	0	18,000	-	0
0	0	0	50,000	0	0	0	0	-	0
0	0	0	905,000	0	0	0	0	-	0
4,000	0	0	4,904,000	13,000	0	0	13,000	-	0

科 目	合計	公益目的事業会計						
		①支援			②普及			
		支援	(指)情報	(指)成果	(受)文化	(受)教育	(指)市民大学	普及他
管理費								
役員報酬	338,000	-	-	-	-	-	-	-
給料手当	2,349,000	-	-	-	-	-	-	-
臨時雇賃金	1,309,000	-	-	-	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	357,000	-	-	-	-	-	-	-
退職給付費用	116,000	-	-	-	-	-	-	-
福利厚生費	971,000	-	-	-	-	-	-	-
会議費	30,000	-	-	-	-	-	-	-
旅費交通費	60,000	-	-	-	-	-	-	-
通信運搬費	70,000	-	-	-	-	-	-	-
交際費	24,000	-	-	-	-	-	-	-
消耗什器備品費	1,000	-	-	-	-	-	-	-
消耗品費	50,000	-	-	-	-	-	-	-
修繕費	20,000	-	-	-	-	-	-	-
印刷製本費	50,000	-	-	-	-	-	-	-
燃料費	4,000	-	-	-	-	-	-	-
賃借料	460,000	-	-	-	-	-	-	-
保険料	50,000	-	-	-	-	-	-	-
諸謝金	528,000	-	-	-	-	-	-	-
支払負担金	100,000	-	-	-	-	-	-	-
租税公課	5,879,000	-	-	-	-	-	-	-
雑費	500,000	-	-	-	-	-	-	-
経常費用計	131,507,000	950,000	20,082,000	8,617,000	18,832,000	0	39,124,000	1,335,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,732,000	△ 950,000	△ 1,407,000	△ 1,541,000	△ 324,000	0	△ 47,000	△ 581,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,732,000	△ 950,000	△ 1,407,000	△ 1,541,000	△ 324,000	0	△ 47,000	△ 581,000
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	950,000	1,407,000	1,541,000	324,000	0	47,000	581,000
当期一般正味財産増減額	△ 4,732,000	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	61,398,000	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	56,666,000	0	0	0	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	426,544,000	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	426,544,000	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	483,210,000	0	0	0	0	0	0	0

③管理運営		収益目的事業会計						法人会計	内部取引消去
		共通	小計	④利用促進	⑤その他	共通	小計		
(指)センター	調査			(指)センター	広報他				
-	-	-	-	-	-	-	-	338,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	2,349,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	1,309,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	357,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	116,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	971,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	30,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	70,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	24,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	1,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	50,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	20,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	50,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	4,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	460,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	50,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	528,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	100,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	5,879,000	0
-	-	-	-	-	-	-	-	500,000	0
7,285,000	159,000	0	96,384,000	21,845,000	12,000	0	21,857,000	13,266,000	0
0	△ 159,000	1,720,000	△ 3,289,000	0	108,000	816,000	924,000	△ 2,367,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	△ 159,000	1,720,000	△ 3,289,000	0	108,000	816,000	924,000	△ 2,367,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	159,000	△ 1,720,000	3,289,000	0	△ 108,000	△ 816,000	△ 924,000	△ 2,365,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	△ 4,732,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	61,398,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	56,666,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	116,447,000	116,447,000	0	0	55,877,000	55,877,000	254,220,000	0
0	0	116,447,000	116,447,000	0	0	55,877,000	55,877,000	254,220,000	0
0	0	116,447,000	116,447,000	0	0	55,877,000	55,877,000	310,886,000	0

資金調達及び設備投資の見込みについて

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし	
事業番号	借入先	金額	使 途
/	/	/	/

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし	
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の使途
/	/	/	/